

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
相模女子大学	消費者問題と政策	人間社会学部社会マネジメント学科	消費者行政・消費者法、経済法、国際経済法	日本経済法学会、日本国際経済法学会	今日、消費生活は豊かとなる一方、経済・社会の環境の変化とともに、消費生活をめぐるトラブル・被害が次々と発生しています。授業では、消費生活をとりまく環境変化とこれに伴って生じる消費者問題を身近な生活の中から読み解き、消費者政策の展開や関連する法制度について学ぶとともに、消費者問題とは何か、について考えます。	学部2年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
	消費者問題論	健康栄養学部健康栄養学科	消費者行政・消費者法	(財)消費者教育支援センター	家庭生活中心の教育を考えると、消費者問題の解決は切り離せない課題となっています。そこで相談事例や訴状の事例研究、消費者教育実践から問題解決法を学びます。家庭科教員免許、食生活アドバイザー、消費生活アドバイザー等資格紹介にも対応します。	学部3年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 金融教育 / 環境教育
産業能率大学	消費者の心理と行動を知る	経営学部、情報マネジメント学部	経営学	特になし	マーケティング戦略の視線での消費者行動・心理の分析	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
	企業人の法律入門	経営学部	経営学	特になし	企業人としての契約・権利・不法行為等の基礎知識	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
	コンテンツ資産のライセンスマネジメント	情報マネジメント学部	法律	特になし	各種コンテンツの著作権、及びビジネスへの応用を学習する。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
田園調布学園大学	くらしと経済	全学共通科目	経済学	なし	本講義の目標は、現経済学を理解する、あるいは経済について評価するための手段としての経済学をできるだけわかりやすく解説し、受講者に経済学的な考え方を習得してもらうことである。	学部1年	選択科目	消費者
長岡大学	消費者問題	経済経営学部人間経営学科	生活経済、キャリアデザイン	なし	「賢く自立した消費者」を目指すための必要な知識を学ぶ。	学部3年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 金融教育
	消費者の法律	経済経営学部人間経営学科	生活経済、キャリアデザイン	なし	消費者として必要な法律を学ぶ。	学部3年	選択科目	消費者 / 金融教育
	生活経済論2	経済経営学部人間経営学科	生活経済、キャリアデザイン	なし	実践的な生活経済の知識を日本社会の変化に即して学ぶ。	学部2年	選択科目	消費生活 / 生活スキル / 金融教育
長岡造形大学	マーケティング論	全学共通科目	マーケティングリサーチ	マーケティングリサーチの研究所を主宰	現代の市場では、企業は変化の激しい需要をめぐってきびしい競争が展開されています。このような状況のなかで、企業が消費者や競争企業の動向に対応していく活動をマーケティングとよびます。しかしマーケティングは、このような営利企業だけがかわるのではなく、学校・病院・公共機関などの非営利団体が社会環境の変化に適応して存続と成長をはかっていくことにも利用されるようになってきました。授業では、「マーケティング」の基本理念と基礎的知識と事例を豊富に取り入れて解説していきます。講義は理論と実践の総合理解ができるように配慮します。さらに発展著しい現代マーケティングの動向についてもわかりやすく解説します。特に現在マーケティングにおいてその重要性が高まっているデザインとの関連を詳しく解説し、履修者にも考えてもらいます。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上 / 社会人・地域住民等(公開講座)	選択科目	消費者

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
	環境論	全学共通科目	災害地質学、災害地球科学	新潟大学災害復興科学センター准教授	美しい自然景観の形成には、地球表層の水の運動に伴う風化・浸食作用、物質の運搬・堆積作用等が深く関与しています。水に溶解した化学成分が集積することで、有用な鉱物資源が形成されます。水による熱の輸送は、地熱資源を形成します。水は生命の維持に不可欠であり、食料生産の源でもあります。同時に、環境破壊や自然災害とも密接に関係しています。このように、水は人間社会や産業発展の鍵を握る重要な要素なのです。授業では、地球の水循環に着目して、災害や環境問題を取り上げます。まず、グローバルな水循環、水文学の基礎知識を学習します。その上で、水に関係した災害や環境破壊の事例を解説します。災害や環境破壊は、自然と人間社会の接点で起こり、その特性や規模は生活圏の拡大や社会の高度化と運動して変容しています。自然環境と人間社会の共生について考えます。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上 / 社会人・地域住民等(公開講座)	選択科目	持続可能な社会
高岡法科大学	環境と法	法学部法律学科・ビジネス法学科	民法	ありません	環境保全に関する法制度 それをとりまく行政やビジネスその他の社会現象を批判的に検討していく。	学部3年	選択科目	環境教育
	公正取引法	法学部法律学科・ビジネス法学科	経済法(独占禁止法)	ありません	偽装表示、ヤミ再販、ボイコットあるいは企業間のいじめ等	学部3年	選択科目	フェアトレード(または、公正取引)
富山国際大学	消費者環境論	地域学部環境情報ビジネス学科	生活環境学	財団法人省エネルギーセンター	地球環境問題あるいは食品公害、食品偽装等、われわれ消費者にとって身近に被害を受けることは多くなっている。こうしたことに対し、われわれ消費者は適切な判断力と明確な意思表示が必要である。このための基礎を講義し、今後のあり方を考える。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 持続可能な社会 / 環境教育
	消費者ネットワーク	地域学部環境情報ビジネス学科	生活環境学	富山県消費生活センター、富山県消費者協会	安全で安心な生活を営むためには消費者個人の情報収集では限界がある。今日のようなIT化・グローバル化は、消費者を取りまく環境をますます複雑にしている。安全で安心な生活を送るには、多くの人や団体とネットワークを作り情報を共有化することが必要である。そこでまず、①消費者基本法、②消費者ネットワークについて学び、自らの消費者情報データベースを作ることを目指す。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 持続可能な社会
仁愛大学	生活と環境D	人間生活学部学部共通科目	環境経済学地域経済学	仁愛女子短期大学教授	生活行動と環境負荷、エコポイントチェックなど。	学部1年	選択科目	消費生活 / 環境教育
	地域社会論	人間学部コミュニケーション学科	地域社会学、メディア論	なし	住環境とエコロジー共生社会地域資源の利用と保護	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	生活スキル / 持続可能な社会 / 環境教育
山梨学院大学	消費者法A・B	法学部法学科・政治行政学科	消費者行政	なし	消費者における消費者の権利に学ぶ	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 金融教育
山梨英和大学	自然と環境	全学共通科目	環境影響評価、環境政策	なし	自然環境、生活環境、社会環境など、すべての環境問題の基本を考える	学部1年 / 学部2年	選択科目	環境教育
	経済入門	全学共通科目	応用計量経済学、開発経済分野	なし	経済学(ミクロ経済)、消費者理論、生産者理論について学ぶ	学部1年 / 学部2年	選択科目	消費者 / 金融教育
長野大学	消費者行動論	環境ツーリズム学部	観光マーケティング論	特になし	本講義では主に社会心理学の視点から消費者の価値志向、価格判断、購買意志決定などについて、講義する。さらに、学生にとって身近な商品やサービスの広告などを対象に、価格や機能、表現されている内容やイメージなどの違いを分析し、誰がなぜそれを購入するのかを議論していく。講義と議論を通じて、何を購入し、何を購入しないか、といった個人の嗜好や興味によって行なわれているはずの消費が、かなりの部分において、予測可能な行動であることを学んでいく。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
	環境教育論	環境ツ ーリズム 学部	環境教育論	特になし	現在、地球温暖化、森林の破壊、野生生物の絶滅などの地球環境問題が世界各地で確実に進行している。これ以上、地球環境問題を悪化させてはならない。早急に解決していかなければ、我々人類の豊かな生活は保障されないだろう。現代社会はまさに、地球環境問題を真剣に考えることができる人材や、実際にその問題を解決することができる人材を必要としている。それがゆえに、環境教育に寄せられる期待は大きい。環境教育は、明るい地球の未来を切り拓くことができる人材の育成に、どのように貢献できるだろうか？ 環境教育が目指すものは、「地球環境問題に関する知識の習得」だけに留まらない。自ら主体的に地球環境問題に関心をもち、自ら「学び・調べ・考える」という具体的な学習を通じて、地球環境問題に対する解決策を探し出し、それを自らの「行動」へと結び付けていく「力」を育てることにある。だとすれば、地球環境問題への関心を喚起する環境教育とは、どのようなものだろうか？ その関心を最終的に地球環境問題の解決に役立つ行動へとつなげて行けるようになるためには、どのような学習が効果的なのだろうか？ この授業では、代表的な3つの地球環境問題を取り上げ、それに関連した環境教育プログラムや野外実習の実体験を通じて、地球環境問題と環境教育について学び、環境教育の意義と実践に向けての方法について考える。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	環境教育
松本大学	法学(含む国際法)	総合経営学部	法学	なし。	15回の講義のうち2,3回を消費者保護法、契約法の開設にあてている。	学部1年	選択科目	消費者 / 消費生活
	環境問題	総合経営学部	環境教育	なし。	安全な食品に関することを含め、環境問題全般について解説。	学部1年	選択科目	環境教育
岐阜経済大学	生活経済論	経済学部・経済学科、臨床福祉コミュニティ学科	生活経済論、企業文化論	特にありません。	「豊かな生活とは何か」をテーマに個人(世帯)の収入と財、サービスの消費、生活時間の配分、労働のあり方、世帯内の人間関係を検討することを通じて、日本経済や社会が抱えている問題を探り出す。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	多重債務
岐阜聖徳学園大学	民法I、II	経済情報学部 経済情報学科	民法	特になし	社会において遭遇するであろう様々な問題に法的に対処しうるための基礎的能力を身につける。	学部3年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル / 多重債務
	基礎ゼミ	外国語学部 外国語学科	外部へ委託	岐阜県県民生活相談センター 消費生活専門相談員	大学生生活を有意義に過ごすためのノウハウを取得し、日常生活における最低限のマナーを身につけることを目的とする。	学部1年	必修科目	悪質商法(または、悪徳商法)
中部学院大学	金融論	経営学部・経営学科	経済・経済学	なし	(金融論)金融の自由化・グローバル化・情報化などによって、金融問題は身近で重要な存在になっている。本授業では、貨幣や金融機関の種類と役割などの基本的事項を解説しながら、金融商品の多様化・高度化、金融リスクと金融システム危機、金融業界の再編成、金融取引のトラブル、金融行政や金融政策の在り方など、内外のカレントな動きを材料にして、現代金融の理論的・政策的・制度的問題について説明・検討する。また本授業は、金融機関論、ファイナンス論、地域金融論などを受講するために必要な知識を習得してもらうことも目的としている。	学部2年	選択科目	金融教育
	金融機関論	経済学部・経済学科	経済・経済学	なし	(金融機関論)金融の自由化・グローバル化の進展の中で、金融機関に関連する多くの記事やニュースが報道されており、それらを生活や職業選択に生かすことが不可欠の時代となっている。本授業の目的は、金融機関はなぜ存在し、どのような機能を果たしているか、また日本にはどのような金融機関が存在し、どのような業務を行っているかといったことを学び、日本の金融機関のあるべき姿を考えることである。	学部2年	選択科目	金融教育
常葉学園大学	家庭I	教育学部 初等教育課程	教育学	特になし	消費や家庭経営に関わる新しい生活情報の学習を通して多様化している現在の生活に対応できる問題解決的な能力を身につける。	学部3年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 多重債務 / 環境教育

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
聖隷クリストファー大学	社会福祉演習	社会福祉学部 社会福祉学科	社会福祉	なし	少人数のグループに分かれ、家族・福祉、衣食住、消費生活、現代社会の状況や問題に関する基礎的な知識を身につけるとともに、学修の成果をまとめ、発表、グループ討議等を行う。	学部2年	必修科目	消費生活
	生態学	全学共通科目	動物生態学、寄生虫学	浜松医科大学助教	多くの環境問題を題材として自然環境と生物との関係のあり方、人間生活とのかかわりについて考える。	学部1年 / 学部2年	選択科目	環境教育
静岡産業大学	ビジネス関連法	経営学部経営学科・スポーツ経営学科	商法 A・B	(株)経済法令研究所顧問、東京簡易裁判所民事調停委員	金融商品取引、商行為にかかわる法分野について学習。商法・金融商品取引法は、ビジネスの世界と深い関わりがあり、経営・経済学の学習に役に立つ。講義では、商法・金融商品取引法・手形法・小切手法を中心に各条項のポイントを説明し、それが、現代社会におけるさまざまな制度とか企業などどのように結びついているかについて、しっかり理解してもらうことを目標としている。概念を理解できるよう、まず初めに、商行為とはどういうことか、金融商品取引とは何かを述べた後に、具体的テーマを取り上げている。実際の判例とか現在の社会における具体的事例なども紹介しながらわかりやすい講義を実施。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / フェアトレード(または、公正取引)
	消費者行動論	情報学部情報デザイン学科	広告論、広告表現技法、マーケティング論	星城大学経営学部所属、日本広告学会、日本デザイン学会、芸術学会	消費者(生活者)の意識と行動を理解することは、広告に携わる者がマーケティング戦略を市場にて展開する上で欠かすことはできない。しかし、消費者(生活者)の意識と行動が常に合致しているとは限らない。なぜ、このようなことが起こるかを、消費者の基本的行動心理について、理論的背景を踏まえて考察する。また、購買行動に影響を与える消費者個人の心理的機能(認知・態度・動機づけ)について講義していく。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
富士常葉大学	消費と国民生活	総合経営学部	家政学	なし	生活資源の活用と管理方法を学ぶとともに、消費者問題に対する対策を学修する。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
静岡文化芸術大学	エコロジカルデザイン	全学共通科目	サステイナブルデザイン	非常勤講師(現在所属なし)	持続可能な循環型社会が求める環境形成の理論とデザイン(エコロジカルなものの方・考え方)について講述する。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	環境教育
	都市環境論	デザイン学部空間造形学科	地域計画都市環境	特になし	人間にとって求められる都市の環境とは何かを学ぶ。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	環境教育
	地域環境計画	デザイン学部空間造形学科	都市デザイン、環境デザイン	特になし	環境デザインや都市デザインについて、内容および手法について理解する。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	環境教育
愛知工科大学	法学	全学共通科目	法学	なし	現在の社会生活における法的諸問題、たとえば基本的人権・犯罪・財産・家族などをめぐる今日の課題のなかから、法学の基本に触れる問題を検討し、これによって社会生活の上で必要な法の基礎的知識を習得します。	学部3年	選択科目	消費者 / 消費生活
	組織と人間関係	全学共通科目	心理学	なし	心理学の知識をベースとして、社会心理学的視点及び、精神病理学的視点から現代社会の集団や組織にメスを入れる。教科書的内容に加えて、最新の現代のトピックを取り上げ分析していく。授業には毎回出席し、現代社会を見る視点や分析力を養うことが望ましい。将来的に自分の職場等でトラブルが生じても冷静に対応できるだけの実力をつけることを目標とする。	学部3年	選択科目	悪質商法(または、悪徳商法)
	ネットワークビジネス	工学部情報メディア学科	経済学	なし	オンラインショッピングに代表されるインターネットを利用したビジネスは、Web検索やブログを活用してこれまで埋もれてしまっていた情報を掘り起こして利用するという、「集合知による価値創造」へとそのモデルが移行している。本講義では、インターネットを利用したビジネスに関する仕組みと動向、既存ビジネスの変革などについて解説する。	学部4年以上	選択科目	消費者
名古屋文理大学	消費者問題(授業)	健康生活学部・フードビジネス学科	消費経済学	厚生労働省、金融広報委員会、国民生活センター作成の資料・動画で学生に情報提供。	消費者問題の種類と現状を学ぶとともに、消費問題発生要因を理解する。	学部3年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 多重債務

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
	基礎演習Ⅰ、基礎演習Ⅱ	健康生活学部・フードビジネス学科	国際経済学	地域フェアトレード団体及び販売業者への訪問研修 フェアトレード・ショップ「風」(名古屋市)、(株)田原飲料(浜松市)	フェアトレードを通じて、これからの日本と世界の食貿易のあり方やその意味について学ぶ。	学部2年	必修科目	フェアトレード(または、公正取引) / 持続可能な社会 / 環境教育
愛知学院大学	都市政策	総合政策学部 総合政策学科	政治・行政	なし	現代都市の問題を解決するための都市における政策のあり方について考察する	学部2年	選択科目	環境教育
	環境政策	総合政策学部 総合政策学科	政治・行政、経済・環境	なし	公害防除から地球環境保全までの環境政策を概説する	学部2年	選択科目	持続可能な社会
	商品論A	商学部 ビジネス情報学科	流通・マーケティング	なし	汎商品化社会における多種多様な商品問題を主として消費者の視点から取り上げ解説する	学部3年	選択科目	消費生活
愛知工業大学	科学技術と自然と人間	全学共通科目	学校教育、細胞生物学	特になし	今日の環境問題を解決するために環境問題を構造的に捉え直し、持続可能な社会の実現にとって必要な基本的知識を得ることを目標とする。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	持続可能な社会
金城学院大学	消費者政策論(2)	生活環境学部・生活環境情報学科(生活マネジメント学科)	生活経営学、消費者政策	日本公共政策学会、日本消費者教育学会、生活経済学会	最近の消費者問題の動向や消費者被害救済、消費者と契約問題、消費者組織の活動について基礎的な解説を行う。さらに、自立した消費者として、考え、行動できることを目指し、適宜、レポートをまとめる他、資料分析などの作業がある。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 多重債務
	消費者法	生活環境学部・生活環境情報学科	経済法	東京大学商法研究会、東京大学経済法研究会	消費者をめぐる被害の増加に伴って法制度は近年その立法化が進み、2009年には、消費者庁・消費者委員会という行政機関の設立に至った。しかし、消費者保護のためには、法律の整備や行政だけでなく、消費者個人の知識も必要である。この授業では、多岐にわたる消費者法の領域の中から、消費者契約法・特定商取引法・割賦販売法を重点的に取り上げ、制度の具体的な理解とともにそれらの体系的把握を試みる。これにより、受講者が消費者をめぐるトラブルを予防・解決できる知識を身につけるようになることを目的とする。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 多重債務 / フェアトレード(または、公正取引)
	ファイナンシャルプランニングA	生活環境学部・生活環境情報学科	家政学、家政学史、生活経済学	日本家政学会、AAFCS(アメリカ家政学会)、IFHE(国際家政学会)	ファイナンシャルプランナーが業務として扱う領域のうち不動産運用設計と相続・事業承継設計について学習する。また、AFP認定研修資格課程の最終課題である提案書についての作成指導も行う。なお、授業は月曜日3時限目と木曜日3時限目の週2回開講し、前期の前半15回が「ファイナンシャルプランニングA」、後半15回が「ファイナンシャルプランニングB」である。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル / 金融教育 / 持続可能な社会
椋山女学園大学	消費者経済論	現代マネジメント学部	消費者科学	名古屋市消費生活センターの「出前講座」を利用し、相談員の方に悪徳商法に関する話をさせていただいています。	はじめに戦後日本の消費者経済の歴史について把握するとともに、近年の消費者のライフスタイルの変化について理解し、ライフスタイル別にみた消費行動の特徴について認識する。次に消費者経済を脅かしてきた消費者問題や環境問題について検討し、消費者主権を前提とした市場やマーケティングのあり方について考える。最後に、消費者と市場を取り巻く現代的課題について、具体的な事例を踏まえながら、多面的に理解を深める。	学部2年	選択科目	消費者 / 環境教育
	消費生活論	生活科学部生活デザイン学科	被服学	衣料管理協会	これまでの消費者問題と消費者政策をはじめ、現在における我が国の消費者政策を中心に、国・地方公共団体の体制、消費者政策の具体的な施策について、および企業の消費者対応、消費生活と環境問題等、消費者を取巻く環境について概説する。	学部3年	選択科目	消費者

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
	消費者法	現代マネジメント学部	法律	弁護士	消費者契約法(消契法)及び特定商取引法(特商法)を中心に、民法の特別法としての消費者法の基本理念を理解した上で、クーリングオフ、重要事実の不実告知・断定的判断の提供・不利益事実不告知・困惑による取消し等、消費者方に特徴的な法制度の解説を行う。さらに、これらの基本知識をもとに、実際に使われた内容証明郵便及び裁判の訴状・準備書面・判決をも参考にしながら、身近な事例(大学入学金・エステティック・ローンクレジット契約等)に関して、消費者法のいかなる条文を、どのように解釈して活用すべきかを、検討する。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法)
中京大学	私たちの生活と金融(金融編)	経済学部、経営学部、総合政策学部	金融論	なし	金融面での自己責任が問われるようになった社会を生きたるために、いわば「金融リテラシー」教育	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	多重債務 / 金融教育
	消費者政策(消費者と産業発展)	経済学部	財分析、物質文明論	なし	消費者政策において改善の対象となる消費者問題について、特に市場経済の成り立ちや構造に由来する問題を中心に、その発生の原因や消費者政策上の意義を探る。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
同朋大学	民法	社会福祉学部 社会福祉学科	法学	なし	民法全般を通して適用される諸原則や書制度を定める総則とわれわれの財産に 関する諸権利を定める財産法について科学的に思考する	学部1年	選択科目	消費者
	介護福祉	社会福祉学部 社会福祉学科	介護	なし	介護実践に必要な観点から介護保険制度創設の背景や目的、主旨を学ぶとともに、介護保険制度改革の背景や目的基本的視点について学ぶ。	学部1年	選択科目	消費者
名古屋女子大学	消費者調査法	家政学部 家政経済学科・生活環境学科短期大学部・生活学科	環境マーケティング・消費者行動論	特になし	市場の変化に関する情報の収集・分析・処理の方法を正確に行う知識また、調査結果を正しく理解できる知識の習得が目的とする。	学部2年 / 学部3年	選択科目	消費者
	消費生活論	家政学部 家政経済学科・生活環境学科短期大学部生活学科	経済法	特になし	消費生活の多様化・複雑化に対応するため、正しい選択ができる消費者の育成を目標とし、消費者に関わる基本的な知識の習得、市場における様々な現象や問題を理解することを目的とする。	学部1年 / 学部2年	選択科目	消費生活
南山大学	ミクロ経済学	総合政策学部 総合政策学科	国際経済学、国際貿易論	特になし。	ミクロ経済学の基本的な理論を解説し、消費者や企業の行動、市場の仕組み、政策の効果などを考察する。	学部1年	選択科目	消費者
	産業心理学	総合政策学部 総合政策学科	組織行動論、産業・組織心理学	特になし。	「人事心理学」と「商業/消費者心理学」に焦点を当て、理論的側面と実践的側面からこれらの課題領域に関する研究と地検を紹介する。	学部1年	選択科目	消費者
	経済政策のモデル解析	総合政策学部 総合政策学科	国際経済学、国際貿易論	特になし。	ミクロ経済学の理論モデルを用いて、さまざまな経済問題を分析する。経済主体の行動原理、市場の仕組みを明らかにし、政府の市場への介入の必要性とその効果を考察する。	学部3年	選択科目	消費者
日本福祉大学	消費者と法	経済学部 経済学科	社会法学 民事法学	なし	悪質商法、クレジットによる多重債務など、消費者を取りまく様々な問題を明らかにし、消費者を守るための法制度について学ぶ。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 多重債務
	こころとからだ	経済学部 経済学科	応用経済学	なし	経済学部生としての学習を進めるための基本的なスキルや、安全な大学生生活を送るための知識をみにつける。	学部1年	選択科目	消費者
	くらしと経済	国際福祉開発学部 国際福祉開発学科	応用経済学	なし	日常のくらしの様々な出来事から、その背景にある経済の仕組みおよび経済学の基礎を理解していく。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
名城大学	消費者行動論	経営学部・経営学科	流通・マーケティング部門	特になし	市場の要素である消費者に視点をあて、その行動要因とメカニズムを解明する。消費は国内経済、国際経済において発展原動力となっており、消費者行動をいかに捉えるかが重要なテーマである。基本的な消費者行動のプロセスや分析フレームワークについてわかりやすく解説する。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
	消費者法	法学部・応用実務法学科	民法	特になし	私たちの消費生活に関係の深い法制度の基本的な仕組みを民法や消費者保護法の最新の動向を踏まえながら概説する。日常生活で生じる様々な消費者トラブルの法的意味と対処の仕方を学ぶ。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 多重債務 / 金融教育
豊田工業大学	環境論	工学部・先端工学基礎学科	化学	なし	地球温暖化やオゾン層破壊などの地球環境問題および大気汚染、水質汚濁、廃棄物、「化学物質」などの環境への影響を理解し、対策、保全技術を考える。	学部3年	選択科目	環境教育
	技術者倫理	工学部・先端工学基礎学科	技術者倫理	(社)日本技術士会(中部支部ETの会)	技術者には公共の安全、公益を守る義務があり、技術者の倫理観、責任感と具体的な活動(企業倫理、環境設計、安全設計)を関連付けて、技術者に必要な倫理を学ぶ。	学部3年	選択科目	環境教育
愛知産業大学	消費者行動論	経営学部ビジネスマネジメント学科	マーケティング、消費者行動	特になし	消費者問題の理解とその対応について	学部3年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法)
	基礎ゼミナール	全学共通科目	特になし	特になし	生活上の危機管理	学部1年	必修科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 生活スキル / ライフスキル
東海学園大学	金融機関論	経営学部 経営学科	金融	金融庁の関連資料を使用	金融サービスは、現代の生活に不可欠なライフライン・サービスの一つだといえる。従って、金融の問題は、決して金融機関の関係者だけが関心をもてばよい問題ではない。我々は、ほぼ例外なしに、金融期間の利用者であり、金融サービスの需要者である。この意味で、我々全員が金融とは深いかかわりを持っている。この講義は、こうした金融サービスを理解するための基礎的な知識(実態と理論の両方)を提供することを目的とする。金融機関の経済における役割、不良債権の発生、金融危機と政府の対応などに焦点を合わせながら、日本の金融が直面している課題にも答えることを目的とする。なお、基礎的な経済学、金融論の学修を前提とするが、授業の中で必要な概念は簡単に解説しながら進めていく。	学部2年	選択科目	金融教育
中部大学	現代社会と法律	全学共通	法学	特にありません。	社会人として最低限度、必要な法律の知識を習得する。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
	生活環境と人間	全学共通	環境	特にありません。	環境社会検定試験の公式テキストに沿って専門用語も紹介し、エコ・インテリジェンス力を身に付ける。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	持続可能な社会 / 環境教育
愛知淑徳大学	リスク・コミュニケーション	コミュニケーション学部コミュニケーション心理学科、言語コミュニケーション学科	自然災害科学、社会心理学、教育心理学	非常勤講師(他大学の教員)	私たちは、数多くのリスク(事故・災害・犯罪・環境・食・医療)に囲まれて生活している。心理学を中心とした科学的な視点から、リスクというものについて理解し、リスクに関わるコミュニケーションについて考える。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	持続可能な社会

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
	環境教育	文学部 教育学科	不明	非常勤講師	新しい学習指導要領の重要な領域のひとつに「総合的な学習の時間」が登場し、そのなかで、重要な取り組みに「環境問題」があげられている。地域の温暖化、オゾン層の破壊、熱帯雨林の減少などの地球的規模の環境問題のみならず、生活様式の変化に伴うゴミの増加、水質汚染、大気汚染などの都市・生活型公害問題について、行政官の経験を生かして実地調査を含めた研究をする。またビオトープの形成などについても学ばせたい。	学部 2 年	選択 科目	環境教育
名古屋 経済大 学	消費者 対応論	経済学 部現代 経済学 科	企業 の消 費者 対応	外部講師等の 活用なし	消費者問題の定義、内容、原因、発生した背景、消費者問題の現状、消費者問題と消費者対応との関係、消費者対応の定義、必要性、理念、業務、現状、課題、消費者のニーズを商品の生産・流通・販売活動に反映させて消費者満足度を高める企業活動を講義する。	学部 3 年 / 学部 4 年 以上	選択 科目	消費者
	消費者 商品論	経済学 部現代 経済学 科	企業 の消 費者 対応	外部講師等の 活用なし。	商品の消費者行動(意思決定、購入・使用・処理)、消費者情報(表示・マーク・広告・商品テスト)、食品・家電製品・自動車・衣料品、商品開発の仕方、商品と消費者問題について講義する。	学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年 以上	選択 科目	消費者
名古屋 学芸大 学	消費生 活論	メディア 造形学 部ファ ッション 造形学 科	消費者 教育学、 商品学、 消費経 済学	社団法人日本 衣料管理協会	「消費者問題の歴史に学ぶ」を主題として、今のわれわれの生活がどのような過去の事柄から成り立っているかを学習し、理解をすすめる。	学部 3 年	選択 科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪 徳商法)
鈴鹿国 際大学	国際金 融論	国際人 間科学 部・国際 学科	経済	なし	国際金融について理論、仕組み、歴史の側面から基礎的仕組みを考える	学部 3 年	選択 科目	金融教育
平安女 学院大 学	生命と環 境	全学共 通科目	環境学	特になし	急速な環境変化とヒトの健康・生命の問題に焦点を絞り、自身をとりまくさまざまな環境とどう向き合っていくべきかを考える。	学部 1 年	選択 科目	環境教育
	エコソー リズム論	国際観 光学部 国際観 光学科	人文地 理学	特になし	「持続可能な発展」をキーワードにエコソリズムが成立した背景と、エコソリズムの概念をめぐる欧米と日本の相違、エコソリズムにおける地域の諸問題を検討する。	学部 3 年	選択 科目	持続可能な 社会
	家庭科 教育法	子ども 学部 子 ども学 科	教育学	特になし	小学校家庭科の目標と内容、指導方法、学習指導計画や評価など基本的事項について理解を深める	学部 2 年	選択 科目	消費生活
大谷大 学	教科(家 庭)1、 2、3	文学部 教育・心 理学科	家政学	なし	まず家庭科の特質と学習の意義、教科の歴史の変遷を学ぶ。さらに現在の家庭をめぐる諸問題を理解したうえで、消費生活、家族・家庭生活、食生活、衣生活、住生活各領域の内容を把握し、指導案作成と模擬授業の実施・相互評価により生き生きとした授業実践の方法を考えていく。	学部 2 年	選択 科目	消費生活
京都外 国語大 学	消費者と 法律	全学共 通科目	法学	特になし	消費者の視点から経済活動に関する法律を学ぶ。	学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年 以上	選択 科目	消費者 / 消費生活 / 金融教育
	経済活 動と法律	全学共 通科目	法学	特になし	経済活動に関する法律問題を解決するために必要とされる基本的な法の考え方を学ぶ。	学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年 以上	選択 科目	消費者 / 消費生活 / ライフスキ ル
京都産 業大学	消費者 取引と大 学生	全学共 通科目	民法	特になし	法的取引を行わないままに社会の中で生活することはできない。大学を卒業し企業に雇用された場合はもちろん、家庭生活を営むにあたってはそれは当てはまる。すでに大学生として生活を営む段階でも、法的取引は避けて通れないのである。本講義では、そうした社会生活における法的取引を支える諸制度について、制度の概要を、それを支える法的原理・価値判断にまでさかのぼって説明を行うことで、こうした社会人として身につけるべき法的基礎知識を習得することをめざす。その際、学生にとっても他人事とは言えない悪徳商法を一つの切り口とし、自分自身が被害を避けるための適切な措置をとり、あるいは他人に助言を与えたりすることができるようになることも目的の一つとする。	学部 1 年 / 学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年 以上	選択 科目	悪質商法 (または、悪 徳商法)
京都光 華女子 大学	消費者 心理学	人間科 学部人 間関係 学科	マーケ ティング 論	特になし	消費者行動を認知心理学、情報処理の視点から考え、その理論とマーケティングへの応用について学ぶ。	学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年 以上	選択 科目	消費者
	消費者 保護論	短期他 学部ライ フデザイ ン学科	経営情 報論	特になし	自立した消費者そして賢明な生活者となるための知識と能力を身に付けるため、消費者問題の根底にある「消費者生活」と「消費者の権利」を理解し、最近の身近な消費者問題を取り上げ、その問題の背景と関係する法律や制度を学ぶ。	学部 1 年	選択 科目	消費者

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
京都橘大学	マーケティング論 I	現代ビジネス学部 現代マネジメント学科	マーケティング流通	なし	現代のマーケティングへの理解を深める	学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者
	時事問題 研究 B	全学共通科目	文化経済学・財政学・経済政策	なし	消費者行動とビジネス世界の基本的理解	学部 1 年 / 学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者
	消費社会論	現代ビジネス学部 現代マネジメント学科	社会学 文化衣食学	なし	21世紀消費社会のゆくえ	学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者 / 持続可能な社会 / 環境教育
同志社女子大学	消費者問題論	生活科学部 人間生活学科	流通経済学、消費者問題論、生活科学原論、生活経済学	特になし	真に豊かでゆとりある消費生活の確立を目指して、消費者問題の実態および課題・対策を明らかにする。	学部 2 年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法)
	証券キャピタル・マーケット論	現代社会学部 社会システム学科	国際資本移動	野村証券株式会社	個人の資産運用に備えるため、また、金融機関で働くために実践的な基礎を身に付ける。	学部 2 年	選択科目	金融教育
	環境経済論	現代社会学部 社会システム学科	経済政策、環境政策、地域政策、ヨーロッパ政治経済	特になし	社会の持続可能な発展の条件を探求する。	学部 2 年	選択科目	持続可能な社会
京都ノートルダム女子大学	消費者教育	生活福祉文化学部 生活福祉文化学科	不明	特になし	消費者被害の実態と消費者を取り巻く新たな環境について学ぶ。これまでの消費者行政や消費者教育の内容の理解を踏まえ今後消費者に求められること、身につけておくべきことについて考える。	学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者
	家庭経済	生活福祉文化学部 社会福祉文化学科	不明	特になし	まず価格メカニズムなどの経済学的な見方や考え方を身につけることで、家庭経済が国民経済と深く関連していることを学び次に消費者の生活の観点から、物価、流通、消費者問題、企業の社会的責任について理解する。	学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者
	環境教育	心理学部 心理学学科	理科教育、環境教育	特になし	教育においては、環境問題に対する知識や理解を深める学習と、環境倫理を深め意識改革を進める実践的な学習が必要である。これらの両論を意図的計画的に推進する環境教育を多面的に捉える。	学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	環境教育
花園大学	民法	全学共通科目	法学	該当なし	日常生活における消費者トラブルの予防と対処法を民法の視点から学ぶ。具体的に契約の種類・効力、錯誤・詐欺・脅迫による意思表示、売主の瑕疵担保責任・危険負担、同時履行の抗弁権、履行の強制、契約の解除、保証人問題等を取り上げる。	学部 1 年 / 学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
	生活を動かす経済	全学共通科目	経済学	該当なし	常識としての金融、経済簡明に眺めていく。	学部 1 年 / 学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	金融教育
佛教大学	商法	社会学部 現代社会学科	民法	なし	商法における諸制度の紹介	学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法)
	消費者保護論	社会学部 公共政策学科	消費者問題、環境問題	なし	消費者契約トラブルや食の安全・安心など、具体的な消費者問題を取り上げながら消費者問題解決のためにどのような消費者政策が求められるかを消費者の立場から考える。同時にひとりひとりの消費者の「消費者力」を身につけていくことをめざす。	学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
立命館大学	経済法	法学部	経済法、国際経済法	特筆事項なし	15回の授業のうち、流通取引慣行と不公正な取引方法について4回の講義をおこなう	学部3年	選択科目	消費者 / フェアトレード(または、公正取引)
	生活経済論	経済学部	理論経済学、生活様式、現代資本主義	特筆事項なし	現代消費生活の経済的側面についての講義	学部3年	選択科目	消費生活
	環境形成論	産業社会学部	コミュニティ・デザイン、環境デザイン	特筆事項なし	「持続可能な社会」構築のために、「持続可能な環境」形成に必要なデザインやコミュニケーションの作法を探り、共有する。	学部2年	選択科目	持続可能な社会
龍谷大学	消費者法	法学部	民法、消費者法	特になし	消費者の権利を実現するためにはどうすればいいのか。さらに、消費者団体、その団体訴権、ADRなどの消費者被害救済のメカニズムについても言及。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費生活
	環境経済学	文学部、経済学部、経営学部、法学部、理工学部	環境経済学	特になし	具体的な環境問題を念頭におきながら、持続可能な社会を実現するために、政府・企業・個人はそれぞれ何をすべきか考え、その答えを自ら求め、実践していくための情報を提供する。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	持続可能な社会 / 環境教育
京都精華大学	消費と社会	人文学部	消費者問題	日本生活協同組合連合会	現代社会における消費の構造や私たちの消費生活に焦点を当てながら、市民がどのような対策や解決策を試みてきたかを学ぶ。環境問題や消費者問題を中心に市民のボランティア活動や社会活動に広く関心を持ちながら、授業に臨んでほしい。とくに最近の所得格差や貧困化が私たちの消費にどのような影響を与えているかについても考察する。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 消費生活 / 多重債務 / フェアトレード(または、公正取引) / 環境教育
	環境家計簿	人文学部	環境教育、消費者問題	京都市、ひのでエコライフ研究所	エネルギー消費量、二酸化炭素発生量、ごみ発生量など、家庭からの環境負荷の実態を理解し、それを削減する手法について学習する。また単なる知識を得るだけでなく、環境家計簿に実際に取り組むことを通じて、家庭生活における環境負荷低減のプロセスを体得していく。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 消費生活 / フェアトレード(または、公正取引) / 持続可能な社会 / 環境教育
	環境と文明	人文学部	環境問題、農業問題	なし	地球環境の破壊を文明的に捉え返し、環境を破壊しない21世紀の目指すべき文明とそれを支える人類の生活・生産のあり方を考える。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 消費生活 / フェアトレード(または、公正取引) / 持続可能な社会 / 環境教育
京都文教大学	現代社会基礎演習	人間学部現代社会学科	商法、消費者法	特になし	身近な消費者トラブルを対象に、社会人としての最低限の知識の習得と、自分自身を守る消費者法の知識の習得を目標とする	学部1年	必修科目	消費者 / 多重債務
	消費と法	人間学部現代社会学科	商法、消費者法	特になし	時事問題として起こっている様々な消費者トラブルから現代に生起する消費者法の問題を勉強する	学部2年	選択科目	消費者 / 多重債務
大阪経済大学	ビジネスエシックス	経営学部	企業法務	なし	消費者保護などビジネスにおいて企業活動をいかに適正に行うかを取り扱っている。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
	情報システムの法的保護	経営情報学部	情報社会と倫理、情報システムの法的保護	なし	知的財産を保護するわが国の法律制度を理解する。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
大阪工業大学	法学Ⅱ	工学部共通科目	法学	特になし	生活する中で法律や制度について学ぶ中で、消費者保護に関わる法律や特別な規定、規制にかかる理解を深める	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 消費生活

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
相愛大学	消費者 問題論	人間発 達学部 発達栄 養学科	生活科 学一般	非常勤講師	消費者をめぐる環境は急速に変化している。とりわけ食品の偽装表示や欠陥隠しや薬害等により生命の安全が脅かされ、「振り込め詐欺」に代表されるような悪質業者の事業活動で経済的被害を受けるなど、多様で深刻な消費者被害が続出している。この授業では消費者問題を体系的に整理し、身近な問題に焦点をあて、わかりやすい授業を展開したいと思う。そして、ささやかな個人の消費者行動が消費者被害の有効な防止策につながることを学び、消費者問題の解決策について考える。	学部4年以上	選択 科目	消費者
桃山学 院大学	破産法	法学部	民法法 学	なし	倒産法の種類をふまえて、破産法を体系的に講義する。	学部3年	選択 科目	消費者
	民事再 生法会 社更生 法	法学部	民法法 学	なし	破産法と比較しながら、共通点や相違点を検討する。	学部3年	選択 科目	消費者
摂南大 学	経済刑 法	法学部 法律学 科	刑法	活用して いない	会社経営に関する罪、金融犯罪、証券犯罪、独占禁止法違反の罪、刑法による消費者保護の問題などをとりあげる。	学部3年 / 学部4年 以上	選択 科目	消費者
	情報法	経営情 報学部 経営情 報学科	計算法 理学、情 報法	大阪大学 大学院法 学研究 科、大阪 大学コ ミュニ ケーシ ョン デザイ ンセン ター 准教授	今日の高度情報化社会における法律的な諸問題について概観する。	学部2年	選択 科目	悪質商法 (または、 悪徳商法)
大阪学 院大学	消費者 法	法学部 (法学 科・法 政策学 科)	法学	弁護士	消費者庁の発足後においても、食品の偽装問題や振り込め詐欺など、消費者を取り巻く状況は改善されたとはいえない。そのためこの講義の中で十分な法律知識を取得することにより、激変する現代社会を賢明な消費者として乗り切っていくことを可能とする。	学部3年 / 学部4年 以上	選択 科目	消費者 / 悪質商法 (または、 悪徳商法)
大阪芸 術大学	マーケ ーティ ング	芸術学 部・放 送学 科	広告	特になし	マーケティングの基礎知識とマーケティング戦略の企画立案について学ぶ。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年 以上	選択 科目	消費者
大阪樟 蔭女子 大学	環境問 題	全学共 通教養 教育科 目	環境工 学、公 衆衛 生学	特になし	他を思いやる愛、それが環境に対する基本姿勢です。まず、身近な大気、水、食、廃棄物などの現状を把握します。そこでわれわれはそれらにどのように接することがもっとも適切な行動であるかを知ります。そこには愛の対応を理解した貴女がいることでしょう。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年 以上	選択 科目	環境教育
	人と環 境	心理学 部	環境心 理学	特になし	人々は構築された建造物の中で仕事や勉強をし、家庭生活を営んでいる。そのような活動の間、人々は室内環境の影響だけでなく、地域環境、国内の環境、さらに地球環境の影響を受けることになる。これらの環境は多様で複雑な環境要因から成り立っている。本講義では、上述の環境に加えて、個々の環境刺激や自然環境と人間行動が相互にどのような影響を及ぼすかについて概説する。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年 以上	選択 科目	環境教育
大阪商 業大学	債権法 (民事取 引法)	総合経 営学部 経営学 科・商 学科	法学	なし	債権法(民事取引法)に規定される契約に関すること	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年 以上	選択 科目	消費者 / 消費生活
大阪大 谷大学	消費者 の心理	人間社 会学部 人間社 会学科	パーソ ナリ ティ心 理学・ 臨床 心理 学	なし	社会生活を営む限り消費者の立場である。売り手と買い手の相互依存性の観点から、態度変容や広告心理などを理解させる。	学部1年	選択 科目	消費者
	社会心 理学	教育福 祉学部 教育福 祉学科	社会心 理学	なし	人間関係の心理を理解し、日常の対人関係に活かすことを目的としている。人と人のダイナミックな関係の中で、我々の心理がどのように揺れ動くか、心理学という科学の立場から明らかにする講義である。前期は社会的態度と行動に焦点を当て、それを規定する文化的要因から態度の諸理論、援助と攻撃の行動までを概説する。後期は人が出会った時の初期印象からコミュニケーション過程、集団の心理などを概説する。	学部3年	選択 科目	悪質商法 (または、 悪徳商法)
追手門 学院大 学	ヒュー マン エコノ ミー概 論1	経済学 部ヒュー マンエコ ノミー学 科	経済政 策	特になし	人間と生活を中心に経済問題を考える。	学部1年	選択 科目	消費者 / 悪質商法 (または、 悪徳商法) / 消費生活 / 多重債務

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外との関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
	発展演習 1		経営学部マーケティング学科	消費者行動論、マーケティング	近畿環境館(大阪市)とゼミ連携	学部 4 年以上		悪質商法 (または、悪徳商法) / 生活スキル / 環境教育
	消費者心理学 1	経営学部	心理学	特になし	消費者の行動には、心理的な要因が深く関係している。本講義では、消費者行動を理解するために必要となる社会心理学や認知心理学の基本的内容を紹介する。特に、確率的判断に関する内容について詳しく採りあげる。	学部 3 年 / 学部 4 年以上 / 博士前期(修士)課程		消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法)
関西大学	学生生活とリスク	全学共通科目	複数教員によるリレー形式のため、専門分野はそれぞれ異なる。	特になし。	基本的な健康管理から日頃の食生活、AIDS などの病気に至るまで、さらに大麻などの薬物誘惑、各種「偽団体」の勧誘、ねずみ講やクレジットカードの落とし穴など、学生生活上の危険(リスク)について、それらにどのように対処したらよいか、専門家の教員が分かりやすく手ほどきを行っている。	学部 1 年 / 学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / 金融教育
近畿大学	消費者法	法学部	民法	特になし。	現在、訪問販売、割賦販売、製造物の欠陥、消費者金融などに関して消費者被害が発生し、その救済が問題となっている。消費者問題の広がりとともに、新たな判例の集積や重要な法律の改正・制度の創設が見られ、ダイナミックに変動している。本授業では、その一端を紹介して、消費者法の基礎知識を提供する。	学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者 / 多重債務
	消費者行動論	経営学部	マーケティング	特になし。	消費者行動の基礎的な分析枠組みを学ぶとともに、新聞・雑誌の記事やニュースの映像などをもとにして、現代の消費者の心理や企業のマーケティング戦略の事例を自身の力で分析・検討する課題を適宜行う。	学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者 / 消費生活
	持続可能な社会論	生物理工学部	政治学	特になし。	持続可能な社会を形成していく上で、改めて、どのような課題が横たわっているのか、マクロなレジームやガバナンスにも着目しながら、その考察を深める。	学部 1 年 / 学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	持続可能な社会
四天王寺大学	消費者と法	経営学部 経営学科	民法、金融法	大阪府中小企業 信用保証協会	消費者問題に対する具体的な事例と判例に基づいた消費者法を学ぶ。	学部 3 年	選択科目	消費者 / 多重債務
梅花女子大学	消費者行動の心理	心理こども学部・心理学科	心理学 (対人行動論)	なし	消費者の個人要因と環境要因を含めて、消費者行動を総合的に検討する。	学部 1 年 / 学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者
	消費者福祉特論	現代人間学研究科	社会福祉調査法	なし	福祉環境の変化と消費者問題について	博士前期(修士)課程	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
	生活問題論	現代人間学部・人間福祉学科	消費者問題	なし	青年期・子育て期・老年期など、各ライフステージ毎の生活費の問題点の実態と対処法を考える。	学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法)
阪南大学	消費者政策	流通学部・流通学科	流通政策・消費者問題	特になし	2004 年に施行された消費者基本法は、消費者「保護」政策から消費者の自立支援へと政策目標が変更され、消費者の権利がはじめて法律に明文化されるなど従来の政策を根本的に変える大きな意味を持っていた。一方で新しい消費者政策の基本理念を体現する実際の政策措置はまだまだ不十分である。これらの問題を歴史的、体系的、かつ簡明に説明する。	学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者
	コンピュータと法	全学共通科目	法律・知的財産等	非常勤講師：弁護士	コンピュータ、インターネット等に関連する法律問題について、①人権、②知的財産権、③電子商取引、④犯罪及び⑤法的救済手段の順で講義を行う。①人権では、ホームページ、ブログ等で他者に関する記載を行った場合等に生じる法的問題について学ぶ。②知的財産権では、他者の出版物、ホームページ等における記載を自己のホームページ等に転用した場合等に生じる法律問題について学ぶ。③電子商取引では、電子商取引の特徴、問題点のほか、消費者保護等について学ぶ。④犯罪では、コンピュータ関連の刑法犯のほか、不正アクセス禁止法について学ぶ。⑤法的救済手段では、国外も視野に入れた紛争解決手段の概要、問題点等について学ぶ。	学部 1 年 / 学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以上	選択科目	消費者

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
大阪経済法科大学	環境と社会	共通教育科目	化学	特になし	授業では、地球と自然環境、さまざまな環境問題の実態、環境をめぐる世界の動き、環境と社会、環境と経営、環境と商品、暮らしと環境などを学び、持続可能な社会を目指し、環境と共生するための具体的な行動について考えます。また授業では「eco検定」の過去問題などを検討し、検定試験合格を目指します。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	持続可能な社会
	消費者法	法学部法律学科	企業法	特になし	①消費者法とはいかなるものなのか。歴史的に、また今日の経済社会の仕組み(市場構造)との関わりで明らかにする。②消費者被害の実態を具体的事例を通して学ぶ。③消費者基本法、消費者契約法、特定商取引法の解釈・適用。④救済は十分なものとなっているか。課題として何が残されているか等、被害救済のあり方について学ぶ。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
	地域生活と法	法学部法律学科	企業法	地方自治体(八尾市)	①金融・投資が一般市民・消費者の暮らしに対してどのような意味を持つのか、②具体的にどのような問題(金融・投資をめぐる消費者問題)が生じているのか、③法的規制はどうなっているのか(金融商品取引法、金融商品販売法、割賦販売法、消費者契約法など)を知ることを通じて、金融商品などどうつきあっていけばよいのか(その仕組みとリスク)を知る。	学部3年 / 学部4年以上 / 社会人・地域住民等(公開講座)	選択科目	消費者 / 多重債務
大阪国際大学	消費者保護と法	現代社会学部・法律政策学科	法学(民法)	特になし	消費者保護基本法、消費者契約法、特定商取引法、損害賠償責任、電子商取引、クーリングオフ制度について学習する。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 多重債務 / 金融教育
	民事紛争処理I	法政経学部・法政経学科	法学(民法)	法律事務所 弁護士(非常勤講師として採用)	オレオレ詐欺と消費者契約、消費者金融、破産、民事再生、会社更生、債権回収などについて、学習する。	学部2年 / 学部3年	選択科目	消費者 / 生活スキル / 金融教育
大阪人間科学大学	環境と製品計画	人間科学部 環境・建築デザイン学科	プロダクトデザイン	不明	製品計画の原点は生活者にある。生活者への商品提案力の強さが商品力を高めて消費者満足(CS)につながっていく。また、消費者満足とともに、リサイクルや省エネルギーなどをふまえた「環境にやさしい製品づくり」と「環境保全のための製品計画」を学ぶ。	学部2年	選択科目	消費者
	消費者行動論	人間科学部 健康心理学	社会心理学	不明	現代社会においては消費者の心理を軽視した商品開発では利益につながりにくく、激化する競争を勝ち抜くことは困難である。本講義では、消費者の購入意図や購入方法、購入態度、購買に影響する各種要因、消費者の意思決定過程、ブランドと消費や消費者の価格判断、消費者の購買意図を予測する科学的方法論、企業側の具体的なマーケティング事例を紹介して考察する。また、消費者自身が抱える身近で具体的な問題を取り上げ、現代社会における消費者行動への理解を深める。	学部3年	選択科目	消費者
	権利擁護と成年後見	人間科学部 社会福祉学科	しょうがい(児)福祉、権利擁護と成年後見、しょうがい者就労・生活支援技術	不明	認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な人は財産の管理や介護保険に関する契約、遺産分割など、自分でこれらのことをすることが難しい場合がある。また、自分に不利な契約であってもよく判断ができずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害にあうおそれもある。このような判断能力の不十分な人を保護し、支援する成年後見制度について学ぶ。そしてまた、社会的排除や虐待などの権利侵害や認知症などの日常生活の支援が必要な人に対する権利擁護活動の実践についても学ぶ。	学部2年	選択科目	悪質商法(または、悪徳商法)
羽衣国際大学	民法(生活と法律)	人間社会学部・学科	民法(財産法)	大阪電気通信大学講師	売買契約・賃貸借契約について一般的な理解を深めながら、「消費者の権利」について考察する	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 消費生活
	くらしと法律	産業社会学部(2011年度より現代社会学部)	比較法学、法社会学	本学教員	身近な日常生活の中での消費者問題を具体的な事例を挙げながら、主に「消費者の人権」という視点から考察する	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 多重債務
大阪成蹊大学	大学での学び	現代経営情報学部	複数の教員が担当しており、専門分野は多様に渡る	大阪市消費者センターに講師派遣を依頼。消費生活専門相談員。	15回の授業のうち1回分を「リスク管理」として若者をねらう悪質な商法についての講義を実施している。(選択科目ではあるが、全員に履修させている)	学部1年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / 多重債務 / 金融教育

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
	情報セキュリティ	現代経営情報学部	情報セキュリティおよび知的財産権	特になし	情報セキュリティの授業の中で、ハイテク犯罪の事例として、悪質商法の説明をします。パンフレットをパワーポイントで照会もします。	学部3年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法)
	プロジェクト演習	全学共通科目	民族芸術	特になし	ベトナム少数民族の伝統染色を保存させるための商品デザイン開発	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	フェアトレード (または、公正取引)
大阪青山大学	消費者保護論	全学共通科目 (一般教養科目)	消費生活アドバイザー	箕面市立消費生活センター消費生活コンサルタント	消費者問題と学生生活に密着した消費者保護政策、消費生活関連法規、商品サービス知識について学習する。	学部1年 / 学部2年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
大阪総合保育大学	消費者心理学	全学共通科目	社会心理学、教育心理学	日本社会心理学会、日本グループ・ダイナミックス学会、日本教育心理学会、日本心理学会、産業・組織心理学会	消費者心理学は消費者行動について心理学的観点からのアプローチを行う。私たちの行動は、個人の内的な要因と環境からの外的な要因の双方から影響を受けており、もちろん消費者行動もその例外ではない。本授業では、消費者行動のある目標を達成するために商品や店舗を選択する「問題解決行動」ととらえ、私たち自身も日常で行っているそうした問題解決のプロセスを検討していくことが狙いである。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法)
	環境社会心理学	全学共通科目	社会心理学、教育心理学	日本社会心理学会、日本グループ・ダイナミックス学会、日本教育心理学会、日本心理学会、産業・組織心理学会	われわれは、環境にまつわる問題をどのように理解し、またどのように対処すべきなのであろうか。また、実際にはどのような行動をとっているのだろうか。本授業では、環境配慮と関連する社会心理学の基本的な理論を紹介し、環境配慮行動促進のための具体的な手立てや解決に向けた取組についての理解を深める。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	環境教育
	大気環境論Ⅰ (気象現象)	全学共通科目	大気環境工学	なし	持続可能な社会形成への認識の高まりから、各種の人間活動に対して環境の保全・修復を担保するための環境アセスメントに対する関心が高まっており、この中で大気環境問題は重要な項目の一つである。授業では、大気の熱環境・質環境を考える上で背景をなす気象現象、様々なスケールの大気の運動について学修する。また、本学が位置する濃尾平野・伊勢湾域の気候特性を取り上げ、身近に感じられる現象とそのメカニズムを考えることで主題の理解を深める。	学部4年以上	選択科目	持続可能な社会
甲南大学	消費者行動論 (後)	経営学部 経営学科	産業心理学・社会心理学	特になし	消費者の基本的な行動原理や、私たちの消費生活を取り巻く身近な諸問題について、主に心理的な見地から解説する。	学部2年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
	民事法特論	法科大学院 (専門職)	独占禁止法を中核として、民法、消費者法、知的財産法、事業法、通商法などを含めた広義の競争法の構想	特になし	消費者法 (消費者問題に係る民事法、行政法及び刑事法の総合法) を主な内容とする。具体的な消費者問題ごとに、当該問題に係る民事ルール、行政ルール及び刑事ルールを総合的に明らかにする。	いずれにも該当しない	選択科目	消費者 / 多重債務
	2年次演習 (2年次特講) (6クラス)	法学部 法学科	不動産登記、商業登記、裁判事務、成年後見	兵庫県司法書士会に属する司法書士	司法書士が実務経験に基づき、実際に生起する不動産登記、商業登記、裁判手続 (消費者問題を中心に)、成年後見業務に関する手続きについて解説するとともに、具体的事例を題材にし、講義を進める。	学部2年	必修科目	消費者 / 多重債務
甲南女子大学	「消費者経済論」	人間科学部 / 生活環境学科	公共経済学	日本経済学会、日本財政学会	私たちの食生活が、どのように変わってきたのか、その背景にある経済・社会動向について学びます。また、食生活を支える経済システムを、コンビニエンスストアやスーパーマーケットなどの流通の観点から眺め、その現状とそれが抱える課題を理解します。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 消費生活

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
	「生活法学」	人間科学部／生活環境学科	生活法学	日本私法学会、日本土地法学会(関西支部評議員)、日本不動産学会	市民が日常生活に関わるさまざまな契約や取引をして、物を購入しサービスの提供を受けることは、すなわち「消費活動」をしていることになる。この消費活動により生ずるさまざまな問題が「消費者問題」であり、この授業では「消費者問題」を法的に理解し、問題に対処するための理念と行動を学ぶ。	学部1年／学部2年／学部3年／学部4年以上	選択科目	消費者／悪質商法(または、悪徳商法)／消費生活／生活スキル／ライフスキル／金融教育
神戸学院大学	消費者心理学	人文学部	産業心理学	なし	心理学や行動科学の研究成果をもとに、消費者の購買行動の特徴や法則性に関して学ぶとともに、我々の消費行動を喚起するべく企業などが取り組むマーケティング戦略について学ぶ。	学部3年／学部4年以上	選択科目	消費者
	広告心理学	人文学部	産業心理学	なし	広告を通してマスコミュニケーションの機能を考える。また、広告の心理社会的機能を考えるため、心理学や行動科学の研究成果をもとに、広告や広報を含む企業と消費者との間のコミュニケーション活動が消費者の態度・行動に及ぼす影響を学ぶ。	学部3年／学部4年以上	選択科目	消費者／悪質商法(または、悪徳商法)／消費生活
神戸女子大学	消費生活科学(アパレル商品学を含む)	家政学部・管理栄養士養成課程	消費者教育	特になし	私達が生活・生存していく1つの要素に「消費生活」があり、衣・食・住に関する多様な生活財(商品)、医療・美容・金融・旅行・クリーニング等、多様なサービス(役務)によって消費者利益を享受している。しかし、これらによる身体的、経済的被害は少なくない。とくに、若者の高額被害は、悪質商法・インターネット商法・電話サービス等、取引をめぐる苦情は全国的に増加一途である。また、食品や衣料品・化粧品・エステによる身体的被害、家電製品の発煙・発火事故等、危険な事故もあとを絶たない。消費者被害と合わせて、金融財政状態の不安定な社会、情報通信を中心とする産業構造の進展、環境問題、「衣」の流通と安全性等、新たな消費者問題にも視点を当てて真に豊かな消費生活のあり方を考えたい。講義は、多岐多様な商品・役務の機能・安全性、複雑化する契約・取引の的確な選択をふまえて適切な生活設計の構築等を内容とする。	学部3年	選択科目	悪質商法(または、悪徳商法)／消費生活
	低所得者に対する支援と生活保護制度	健康福祉学部・社会福祉学科	公的扶助論	特になし	派遣切り、孤独死、自殺、一家心中。蒸発、離婚、家庭崩壊、ホームレス、サラ金の多重債務、ローン苦、低賃金、失業。このような語句が日常に反乱するようになった。生活保護受給者は年々新記録を更新しており、今でも福祉事務所の窓口には相談に訪れる人々が殺到している。こんな時こそ、年金や医療保険、雇用対策を充実させ、生活が困難になった人々への支援をきめ細かくしなければならぬが、現実には厳しく他の社会保障・社会福祉諸制度では十分な対応はできていない。むしろ逆行さえ起こっていた。それゆえに、社会保障・社会福祉の「最後の受け皿」と言われている生活保護が役に立つようになっているのかもしれない。「暗い」というイメージがある生活保護ではなく、「明るくなる」というイメージをもたらすように、なによりも人々が笑って生きていけるように、生活保護制度の仕組みや課題を学習し、暮らしのセーフティネットを考える。	学部2年	選択科目	多重債務
神戸松蔭女子学院大学	生活システムⅢ(消費生活)	人間科学部・生活学科都市生活専攻	マーケティング、消費者行動論	プランニングハーマニー主宰(日本食育コミュニケーション協会講師)・食と健康のアドバイザー	現在の生産された「モノ」に依存している消費生活の実態を把握し、発生したトラブルに対し、消費者・行政・企業がどのように対処したかを明らかにし、安全で真に豊かな消費生活を確立するために考える。	学部2年／学部3年／学部4年以上	選択科目	消費者／悪質商法(または、悪徳商法)／消費生活／生活スキル／ライフスキル／多重債務／持続可能な社会／環境教育
	現代の倫理	全学共通科目	西洋哲学、倫理学、キリスト教、ユダヤ教	関西学院大学、四天王寺大学、京都大学、京都製菓技術専門学校非常勤講師	環境倫理とビジネス倫理を中心的に、時事的な事例から「倫理」について考察。例えば、発展途上国との国際ビジネス、国連気候変動枠組条約からの時事問題から「自由」「平等」「公平」といった倫理問題を考える。	学部1年／学部2年／学部3年／学部4年以上	選択科目	フェアトレード(または、公正取引)／持続可能な社会／環境教育

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
神戸親和女子大学	基礎演習Ⅰ	全学共通科目	事務職員(学生サービスセンター事務局学生担当課長)	なし	春学期15コマのうち、4月中に1コマ(90分)を利用して、「学生生活上の注意」を講義している。	学部1年	必修科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル
神戸国際大学	市民生活と法	経済学部 経済経営学科	法律学	特にありません。	消費者法を中心に市民法の構造や基本原理について学習し、日常生活を営む上で欠かせない法的知識と問題解決のための手段について学習する。補償者保護と契約の自由、消費者保護のための法構造、売買契約における消費者保護、悪徳商法に対抗するにはⅠ、Ⅱ等	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
	パーソナル・ファイナンス	経済学部 経済経営学科	金融論	特にありません。	講義とともに、ライフプランやマネープランの作成、FP表を用いた練習問題などもおこなう。金融リテラシーの重要性、なぜパーソナル・ファイナンスを学ぶのか、資金収支と資産負債の管理、貯蓄・投資・資産形成、資産運用のポイント・リスクとリターン、同一分散投資の重要性、金融危機と資産運用、金融商品の種類と特色(1)(2)等	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	ライフスキル / 金融教育
	開発経済学	経済学部 経済経営学科	国際経済学	特にありません。	地球上の経済的格差に対して、開発経済学がどのように世界の貧しさや戦ってきたかを考える。世界の貧しさが私たちの行動と結びついていることも多い。知らないうちに、人を傷つけているかも知れない。まず、知ることから始める。ほっとけない世界の貧しさ、フェアトレード①②、ケータイ電話とアフリカの紛争のつながり、ワーキングプア、グラミン銀行①②、国際機関の取り組み等	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	フェアトレード(または、公正取引)
兵庫大学	経済学	全学部共通科目	競争政策、産業組織論	なし	(1)市場経済の特徴(2)ここでの競争の役割(3)「市場の失敗」と政府の役割を大きな柱として身近な問題を取り上げながら授業している。消費者教育との関連付けは、特に(3)の「外部不経済」、「情報の非対称性」の具体例として環境問題、消費者問題を取り上げ、環境を保全する取り組み、消費者の利益を守るための制度について解説している。	学部1年 / 学部2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 持続可能な社会 / 環境教育
	環境経済論A・B	経済情報学部・経済情報学科	環境経済学、農業経済学、食料経済学	なし	食糧問題と環境問題、エネルギー問題と環境問題、生態系の世界危機、環境政策等を取り上げ、授業を行っている。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	持続可能な社会 / 環境教育
関西学院大学	法学特講A(消費者法入門)	法学部	弁護士	なし	具体的な各種の消費者問題や悪徳商法を素材にした消費者法の入門講義。担当者である本学OBの弁護士が自ら担当した事件等を中心に各種の消費者問題や悪徳商法のしくみや背景を解説する。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 金融教育
	環境教育	全学共通科目	都市環境解析、自然と共生したまちづくり	なし	・環境教育の考え方・世界における環境問題の歴史と環境教育のながれ。・地球温暖化の原因と生成構造・地球温暖化の影響と社会の取り組み・熱汚染・都市のヒートアイランド・環境教育施設における実践例の紹介	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	持続可能な社会 / 環境教育
	環境政策課題研究	総合政策研究科	生態学、自然人類学、霊長類学、生態人類学、環境保護、資源利用	なし	人類の持続的発展を図るには、環境への負荷や環境リスクが低く、環境と共生できる持続可能な社会の実現が不可欠である。そのための政策課題の基礎を生物生態学、ヒューマン・エコロジー、環境経済学およびエネルギー政策の諸領域に求めながら、ヒトと自然の共存のあり方、持続可能な発展、社会経済システムの変革等を目指した政策論を展開する。	博士前期(修士)課程	選択科目	持続可能な社会 / 環境教育
甲子園大学	経済学	現代経営学部 現代経営学科	経済学	なし	消費者行動論、	学部2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 金融教育
神戸女学院大学	消費者問題論	人間科学部 環境・バイオサイエンス学科	経営学	特になし	生活と商品経済のかかわりの理解商品経済社会における消費者について	学部2年	選択科目	消費者
関西国際大学	生活マネジメント	全学共通科目	社会福祉	特になし	大学生として自らの生活をマネジメントするために必要な学修に関する知識、キャンパスルール、危機管理、くらしの基礎知識、ルールやマナーを理解する。	学部1年	選択科目	悪質商法(または、悪徳商法)

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
神戸山 手大学	消費生 活論	現代社 会学部 全学共 通科目 (正確に は各学 科の専 門)	家政 消 費者問 題	なし	消費生活の実態を学び、消費者の権利を確保するためには、何が必要か消費者自身は何をなすべきかを考える。	学部 2 年	選択 科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪 徳商法) / 消費生活 / フェアトレ ード(または、 公正取引) / 環境教育
	環境とラ イフスタ イル	現代社 会学部 環境文 化学科	環境工 学	自治体の環境 局など	利便性の拡大や資源の大量消費による環境への負荷など日本とドイツの比較も交え、幅広く人間生活面から環境を考える。	学部 1 年	選択 科目	消費生活 / 生活スキル / ライフス キル / 持 続可能な社 会 / 環境 教育
	リサイク ル論	現代社 会学部 環境文 化学科	環境工 学	自治体の環境 局など	リサイクルの現状を行政、事業者、生活者の各主体に求められる課題を明確にし、循環型社会構築のために、制定された法律やその施行状況について学びこれから使い捨て型社会をどう転換していくべきかを考える。	学部 2 年	選択 科目	生活スキル / ライフス キル / 持 続可能な社 会 / 環境 教育
近畿医 療福祉 大学	生活支 援技術	生活医 療福祉 学科	家政学	なし	悪徳商法を中心に消費者教育を行う。	学部 1 年	必修 科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪 徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフス キル / 多 重債務 / 金融教育
神戸夙 川学院 大学	自然環 境保全 論	観光文 化学部・ 観光文 化学科	エコツー リズム	神戸市周辺、 奈良県川上村	人間の活動と自然環境とのかかわりをグローバルからローカルまでのさまざまなスケールでとらえ、持続可能な資源利用や環境保全のあり方を考えます。	学部 1 年 / 学部 2 年 / 学部 3 年	選択 科目	持続可能な 社会 / 環 境教育
帝塚山 大学	消費者 法	法学部 (法政策 学部)	消費者 法・消費 者政策	なし	総論では日本の消費者法制度を概要し、消費者問題に対応するための法の仕組みを勉強する。各論では、様々な消費者問題、例えば悪質商法、欠陥住宅、食品安全・表示、チラシ広告などを取り上げ、それぞれの関係する法律の内容と運用状況を学ぶ。	学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以 上	選択 科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪 徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフス キル / 金 融教育
	消費生 活と法	法学部 (法政策 学部)	消費者 法・消費 者政策	なし	日常生活に身近な「消費者問題」を取り上げる。総論では、消費者問題・消費者権利とは何か、なぜ消費者の利益を保護する必要があるかについて検討する。各論では、若い消費者に関心のある消費者問題、例えばキャッチセールスやアポイントメントセールスなどの悪質商法、欠陥住宅、食品安全・表示などの消費者問題について考える。	学部 1 年 / 学部 2 年 / 学部 3 年 / 学部 4 年以 上	選択 科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪 徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフス キル / 金 融教育
	専門演 習(消費 者法)	法学部 (法政策 学部)	消費者 法・消費 者政策	なし	最近の消費者問題を取り上げながら日本の消費者保護システムのあり方を検討することを目的とする。総論では消費者問題とは何か、どんな消費者問題が起こっているのか、なぜ消費者問題が起こるのか、消費者の権利とは何か、を検討する。基礎的な知識を取得した上で若い消費者に特に関心のある消費者問題、例えば悪質商法やクレジットカードをめぐるトラブル、食品安全、製品安全などの事例を取り上げて研究する。さらに公的機関(消費者センターや NITE)や企業(消費者対応部門)への見学も予定している。	学部 3 年 / 学部 4 年以 上	選択 科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪 徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフス キル / 多 重債務 / 金融教育 / 持続可能な 社会 / 環 境教育
奈良大 学	消費者 教育論	社会学 部 社会 調査学 科	マーケ ティング 論	特になし	消費生活に関わる諸問題を多角的に理解し、自立した消費者としての意識とその責任・役割を認識できるようになることを目標とする	学部 3 年 / 学部 4 年以 上 / 社会 人・地域住 民等(公開講 座)	選択 科目	消費者

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
奈良産業大学	マーケティング	ビジネス学部	マーケティング、消費文化	この科目では学外の外部講師を委託していない	価格のしくみニセブランドについて食品	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法)
鳥取環境大学	現代社会と経済	全学共通科目	環境経済論	鳥取県消費生活センター	現代の消費生活において不可欠な経済や経済活動に関わる法律に関する知識	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上 / 社会人・地域住民等(公開講座)	選択科目	消費者 / 消費生活
	企業と法	環境情報学部・環境政策経営学科	企業法	無し	金融商品取引法、消費者法など	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 消費生活
	民法2	環境情報学部・環境政策経営学科	企業法	無し	個人生活、企業活動、民法の関わり	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 消費生活
吉備国際大学	消費と大衆文化史	社会学部・ビジネスコミュニケーション学科	メディアとコミュニケーション	無	「消費社会に関する基本知識」「販売と消費から見た大衆文化の歴史」	学部2年	選択科目	消費生活 / 生活スキル
	人間と環境	全学共通科目	組織学、基礎細胞学、免疫学	無	環境と人間の関わり、環境汚染と健康破壊など	学部1年	選択科目	環境教育
	環境会計論	国際環境経営学部・環境経営学科	会計学	無	環境と経済の連携	学部3年	選択科目	持続可能な社会
くらしき作陽大学	アセンブリー・アワー	全学共通科目	情報音楽、学生部長	地元警察署・生活安全課長	新入生を対象に入学後早期に、地元警察署生活安全課長をお招きし、90分の消費者教育を含めた生活安全講座を行っている。	学部1年	必修科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
ノートルダム清心女子大学	生活経済学Ⅰ	人間生活学部人間生活学科	生活経営学	岡山県消費生活センター消費生活相談員	消費と社会の関連に焦点をあてて、必要な基礎知識を身につけさせる。	学部3年	選択科目	消費者 / 消費生活
就実大学	学生生活概論	人文科学部	哲学	消費生活センター職員	ビデオや資料をもとに、被害などとおして、対応などについて教授	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル / 多重債務
山陽学園大学	ビジネス実務総論Ⅰ	総合人間学部・生活心理学科	経営学	財務省中国財務局岡山財務事務所、岡山県金融広報委員会(日銀内)	経営学の基本と研究法を中心にした講義の中で、金融について外部からの講師による多重債務や架空請求など金融被害の実態、予防について学ぶ。	学部1年 / 学部2年	必修科目	多重債務 / 金融教育
	法学	全学共通科目	法学	なし	日常生活の身近な法について学ぶ中で、金融被害や悪徳商法等について学ぶ。	学部1年	選択科目	悪質商法 (または、悪徳商法)
中国学園大学	経済学	子ども学部子ども学科	経済学	特になし	日常生活における経済現象を理解するための基礎知識を習得する。今日大きな問題となっている消費者問題について、情報の経済学の観点から考える	学部1年	選択科目	消費者
美作大学	1年次セミナー	全学共通科目	各学科ゼミ担当教員	岡山県消費生活センター、消費生活指導員	悪徳商法への対処 携帯電話でのトラブル	学部1年	必修科目	悪質商法 (または、悪徳商法)

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
広島経済大学	法学入門	全学共通科目	台湾法史	無し	大学生の身近に起こる出来事や、生まれてから死ぬまでのうちに誰もが経験する出来事に関連した法律を学ぶ。	学部1年 / 学部2年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
	法学Ⅰ	経済学部経済学科	台湾法史	無し	家族の問題、住居の問題、知的財産権、悪徳商法など生活に関する事柄を通して、法学の基本知識を学ぶ。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
	消費者と現代社会	全学共通科目	社会科学	非常勤講師	現代社会において、いかなる消費者問題が起き、政府や消費者自身がいかに対応したのか、さらに消費者として主体的に行動するとはどういうことかといった点について考察する。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 消費生活 / 持続可能な社会
広島修道大学	消費生活論、消費者政策論、ゼミナール。	商学部商学科。	消費者取引、消費者法、消費者教育実践。	外部講師の招へいは、まだありません。	消費者問題の現状と対策、及び消費者教育の教材開発と実践。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 多重債務
広島女学院大学	消費生活情報論	生活科学部 生活デザイン・情報学科	情報教育 / 金属物性学	なし	消費者の立場と生産者からみた消費者の立場にとって必要な知識を学び、IT化された現代社会における様々なコミュニケーション形態に対応できる力を身につける。	学部3年	選択科目	消費者 / 消費生活
	経営学総論	生活科学部 生活デザイン・情報学科	女性学、平和学、ビジネス実務教育	なし	現代社会における企業やビジネス組織の仕組みやマネジメントに関する知識論体系的に学習する。また働くことの意義や意味について学び、自らの職業観の醸成をめざす。	学部1年	選択科目	生活スキル / 持続可能な社会 / 環境教育
	石井ゼミ (女性学・ジェンダー視点)	生活科学部 生活デザイン・情報学科	ビジネス、ジェンダー、コミュニケーション	なし	学生が疑問に思う問題を、ジェンダーの視点から考察する。女性の消費行動についても考察する。	学部1年	単位を付与しない科目	消費者 / 消費生活 / 持続可能な社会 / 環境教育
安田女子大学	民法概論	現代ビジネス学部、現代ビジネス学科	社会法学、労働法学	なし	日常生活の基本ルールを定める法律である民法の基本知識とその考え方を具体的な事例によりながら学ぶ	学部2年	選択科目	消費者
広島文化学園大学	消費者政策論	社会情報学部	消費者問題、人間工学	国民生活センター等の消費者被害に関する具体的な事例を授業の参考にしている。	本講義では、消費者の地位や消費者保護の必要性などについて消費者問題の具体的な事例を通して消費者問題の基礎を理解することを第一の目標とする。さらに規制緩和を機軸にした政策転換期における消費者政策の方向についても学習する。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
広島国際大学	社会心理学	心理科学部・臨床心理学科、コミュニケーション学科	社会心理学、対人心理学	なし	社会心理学は、人間の社会行動に関する原理の追求を目的とする科学である。本講義では、社会心理学全般について、「自己と他者」をメインテーマとして、人間の社会性と、他者存在の重要性を理解することを目的とする。	学部1年	選択科目	悪質商法 (または、悪徳商法)
	生活と法	工学部・建築学科、住環境デザイン学科、情報通信学科、機械ロボティクス学科看護学部・看護学科	政治経済	なし	私たちは、この世にせいを享け、子ども時代を過ごし、大人となり、社会生活を営み、老年となり、一生を終えるまで、法と関わっている。生涯に係わる法について、法とは何かに始まり、その仕組み、内容について概観する。私たちが、幸せに・安全に・安心して生きていくため、方の基本を理解する。	学部1年	選択科目	悪質商法 (または、悪徳商法)

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
梅光学院大学	異文化理解	国際言語文化学部	キリスト教倫理	「センター平和」「山口ケニアの会」と連携し、大学祭でフェアトレード商品を販売。	世界中で起きている社会問題の一つとしてフェアトレードの問題を知り考える。	学部1年	必修科目	フェアトレード(または、公正取引)
	家庭の指導法	子ども学部	小学校教育・英数科教育	学内教員で対応している。	子ども教育のための家庭理解の中における金銭教育	学部3年	選択科目	消費生活 / 環境教育
	子どもと環境	こども学部	ヒトを含む霊長類の比較行動研究	学内教員で対応。	幼児教育のための自然環境理解	学部1年	必修科目	環境教育
徳島文理大学	消費生活論	人間生活学部(人間生活学科, 食物栄養学科, 住居学科)	消費者教育	消費生活センター, 地方公共団体の消費者担当部局	戦後の高度経済成長期に社会問題となった消費者問題は、21世紀に入り、ますます複雑化・多様化・深刻化してきた。現代の消費者問題の実態を把握し、消費者被害の事後救済や未然防止を学ぶ。【到達目標】自己実現のはかれるゆたかな消費生活を送るため能力を養う。商品の表示を読み取る力や悪質商法を断る能力が見に付いていること。消費者力検定や消費生活アドバイザー資格取得も目指して欲しい。	学部1年 / 学部2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 環境教育
	家庭経営学	人間生活学部(人間生活学科, 食物栄養学科, 住居学科)	消費者教育	消費生活センター, 地方公共団体の消費者担当部局	今日、家庭を取り巻く環境に大きな変化が生じ、家庭が問い直されている。人間生活を家庭という狭い範囲に限定せず、広く社会との関わりの中で捉え、女性や高齢者問題・消費者問題も含め考察していく。ライフステージごとの課題を経済的側面・法的側面も視野に入れ総合的に学ぶ。【到達目標】変化した生活環境・多様化した価値観の中でどのように生活していくのか、主体性のある意思決定能力を養うことを目的とする。	学部1年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 金融教育 / 環境教育
	卒業研究	人間生活学部人間生活学科	消費者教育	消費生活センター, 地方公共団体の消費者担当部局	家庭科における消費者教育の検討	学部4年以上	選択科目	消費者
四国学院大学	消費社会論Ⅰ	社会学部 応用社会学科	社会学(政治思想史)	香川県弁護士会消費者問題対策委員会(弁護士)、香川県金融広報委員会、製品評価技術基盤機構(NITE)、香川県中讃県民センター(相談員)	香川県民活動男女共同参画課(香川県庁)との連携講義である。私たちの個人の生活は、大量消費社会の申し子のように、きわめて豊かにそして多様になっています。しかし、その反面、さまざまな誘惑や落とし穴にもさらされています。国政レベルでの法整備も始まっていますが、振り込み詐欺・悪徳商法・食品表示の偽装といった問題も絶えません。本講義では、各分野の第一線で活躍される専門家の方々7名による、現実の経験に裏打ちされた具体的・実践的な講演を通して、現代社会における消費行動と経済社会のしくみ(全体像)について理解を深めていきます。また講演の前後の講義を通じて「消費者問題」とは何か、そして人生における「クオリティ・オブ・ライフ」を再検討し、「賢い消費者」として自立できることをめざします。	学部2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活
高松大学	ビジネス法概論	経営学部経営学科	憲法・人権政策	特になし	民法、会社法、労働法、消費者保護法などを中心にビジネスマンとして、あるいは消費者として最低限知っておくべき基本的な法律知識を学ぶ。	学部1年	選択科目	消費者
	消費者行動論	経営学部経営学科	経営学、企業統治論	特になし	消費者行動の複雑さとその重要性を理解するため、消費者の個人的要因、消費者を取り巻く環境要因などを概説する。	学部2年	選択科目	消費者
松山大学	消費者行動論	経営学部	マーケティング	なし	効果的なマーケティング計画や広告計画を立案するための基礎となる消費者市場に関する知識を習得する。	学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
	演習第二	経営学部	商業史、流通論	なし	国際的視点に立った流通の進化の研究を行う。	学部3年	必修科目	消費生活
	演習第一	経済学部	哲学	なし	地球環境問題への様々なアプローチと解決の試みについて理解する。	学部2年	必修科目	環境教育

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
聖カタリナ大学	基礎演習	全学共通科目	基礎演習、生活と音楽、音楽療法、社会福祉援助技術現場実習指導等を担当、研究テーマ：ヴァイオリンを用いた個人セッションにおける障害児教育	なし	この科目は初年次の導入教育を目的として開設しており、この中で学生生活をより快適、円滑に進めるための教育を行っている。	学部1年	必修科目	ライフスキル
九州女子大学	暮らしと経済	全学共通科目	経済	非常勤講師	経済の国際化や構造改革で暮らしを取り巻く環境が厳しさを増しています。一方で、少子高齢化の進展や女性の社会進出増など新しい流れも強まっています。ライフスタイルや価値観も多様化しています。講義では、日々の暮らしに視点を置いて、問題点や話題を取り上げます。それを通して時代の大潮流の変化をつかむ。	学部1年 / 学部2年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / 金融教育 / 環境教育
	消費科学	家政学部・人間生活学科	生活福祉	なし	生産と消費に分離が生じ、生産者と消費者は互いを理解しにくく、コミュニケーションが欠けるようになった。このような状態では、生産者の製図意図が消費者に届かず、消費者側でおこる問題が生産者に理解されない。生産者である企業と消費者のコミュニケーションの円滑化を図ることが、消費科学の役割である。講義では、消費者と企業とともに理解し、さらに、過去・現在の流れから、将来起こるであろう問題について考える力をつけることを目指す。	学部4年以上	選択科目	消費者
	消費生活論	家政学部・人間生活学科	消費生活	非常勤講師	私たちのまわりには様々な商品やサービス、情報があふれている。それらに振り回されるのではなく、自らが主体的に選択し、行動していくためには正しい知識を身につける必要がある。そうすることによって真に豊かな生活、社会を実現することができる。消費者問題の変遷、現状をみていき消費者としての生活のあり方を考えていく。	学部1年	必修科目	消費者 / 消費生活
九州産業大学	消費者行動論	商学部第一部商学科	消費者行動、マーケティング	専任	消費者行動論とは、いつ、どこで、誰が、何を、いくらで、いくつ、購入するかを考える学問である。消費者行動とは、企業や組織のマーケティング管理の必要性から生まれた学問といえるが、今日この分野の学問は大きく発展し独自の学問分野として確立しつつある。また、消費者を捉えるためのアプローチも多様に極め、心理学や社会学はもとより、文学、記号論、芸術学などを援用し、まさしく学術的なアプローチがとられ、それがこの学問分野の特徴ともなっている。本講義は、多様な知見から消費者としての自分自身を見つめ洞察を深めることを目標とし、アカデミズムを追求する。	学部3年	選択科目	消費者
西南学院大学	消費者政策論	商学部商学科、経営学科	流通、商業	福岡大学商学部教授	正常な市場機能とは何かを常に念頭に置きつつ、消費法の全体を見失わないよう心がけて講義を進める。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 消費生活
	教科教育学	大学院人間科学研究科人間科学専攻	家政教育学、環境教育、消費者教育	日本消費者教育学会会員	今日の高度技術社会の特徴と、それが人間形成に及ぼす影響について考察する。また、そのような時代における教育の在り方を考える際、生活と教育をつなぐことの意味と住余生について概説する。	博士前期(修士)課程 / 社会人・地域住民等(公開講座)	選択科目	消費者 / 消費生活 / 生活スキル / 環境教育
	消費者問題	大学院法務研究科法曹養成専攻	弁護士	弁護士	現代社会において「消費者」保護の観点から消費者関連法を広く理解してもらおうと同時に、その法制度の趣旨目的を各種の消費者問題にどう活かしていくかを考えさせる。	いずれにも該当しない	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 多重債務

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
東和大学	フレッシュ ユマゼ ミナール I	全学共 通科目	倫理学、 土木工 学、建築 学、工業 化学、電 子工学、 英語	特になし	社会の一員としてのモラルとルール、社会に潜む危険の 検討進路設計と資格取得の啓発等	学部1年 / 学部2年	必修 科目	消費生活 / 生活スキル / ライフ スキル / 持 続可能な社 会 / 環境 教育
	環境と人 間	全学共 通科目	倫理学、 化学	特になし	環境破壊の事例、捕鯨と食糧問題、宇宙船地球号、人 間中心主義と生態系中心主義、人口問題とエコロジー	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以 上	選択 科目	消費者 / ライフスキ ル / 環境 教育
中村学 園大学	消費者 行動論	流通科 学部流 通科学 科	マーケテ ィング	特になし	15回の授業のうち前半では、消費者行動論の基本概念 について学習する。後半では、理解・分析した消費者行 動を企業のマーケティング活動にいかに関用するかにつ いて検討したり、自分自身の消費者としての行動をフレ ームワークに当てはめて分析する。	学部3年 / 学部4年以 上	選択 科目	消費者
	販売促 進論	流通科 学部流 通科学 科	社会学		1.マーケティングミックスにおける販売促進のポジショ ニングを把握・理解する。2.販促計画において重要な消費 者意識や市場構造の変化を示すデータの捉え方を学 ぶ。3.販売促進の具体的手法とその成功事例をさまざま な業種の販促キャンペーンから学ぶ。4.身近な福岡都市 圏の流通事情を知ることから、流通と販促のかかわりを 学ぶ。5.モニタリング手法を実践することで流行の兆し のとらえ方を学ぶ。6.社会ニーズ、生活ニーズ、エリア ニーズを総合的に理解しプランニング力を養成する。	学部3年 / 学部4年以 上	選択 科目	消費者
西日本 工業大 学	商品・技 術開発 戦略論	大学院・ 工学研 究科	マーケテ ィング・ 経営学	なし	市場細分化と標的設定等の意味、重要性、消費者のニ ーズやウォンツの変化の発掘、消費者の情報処理プロ セス	博士前期(修 士)課程	選択 科目	金融教育 / 持続可能な 社会
	キャリア ガイダ ンスI、II	全学部 全学科	複数ガイ ダンス教 員で担 当	なし	I、II通年で消費生活、生活スキルを指導	学部1年	必修 科目	悪質商法 (または、悪 徳商法) / 消費生活 / 生活スキル
	総合社 会科学	全学部 全学科	経営学	なし	行政企業、消費者の責務、商慣習	学部1年	必修 科目	消費者 / 消費生活 / 多重債務
福岡大 学	法学A (役に立 つ法律 知識)	全学共 通科目	西洋法 制史	なし	身の回りの法律問題を具体的に紹介	学部1年	選択 科目	多重債務
	法学B (消費者 と法)	全学共 通科目	経済法	なし	悪徳商法、安全性の問題、不当表示などの消費者問題 とそれに関わる消費者法について若干詳しく説明する。	学部1年	選択 科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪 徳商法)
福岡経 済大学	経営法 学概論	経済学 部・経営 法学科	法学全 般(公 法、民 事法)	なし	消費者被害の救済に関する関係法規	学部2年	選択 科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪 徳商法)
産業医 科大学	経営論	産業保 健学部 環境マ ネジメ ント学 科	環境科 学、経営 学	なし	環境経営、企業の社会的責任についての講義の中で、 企業が消費者というスラークホルダーを意識して、持続 可能な経営活動を行っていることを教えている。	学部3年	必修 科目	持続可能な 社会
筑紫女 学園大 学	社会～ 世界を 観察し 他者と 出会い 自己を 知る～	全学共 通科目	社会学	特になし	社会学の概念や理論を援用しつつ現代社会のしくみや さまざまな社会問題について考察する。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以 上	選択 科目	消費生活 / 持続可能な 社会 / 環 境教育
福岡女 学院大 学	マスメ ディア 表現 研究D (広告・ マーケ ィング)	人文学 部・表現 学科	ユーザ ーサイ エンス	九州大 学ユー ザーサイ エンス 機構	「消費者やユーザーの姿がつかめない」「商品やサー ビスの認知度が売りに上げに結びつかない」「インター ネットの世界で起こる変化にどう対応すればよいのか」「企 業のブランド価値をどう築けばよいのか」、今企業はこの ような様々な悩みを抱えています。このような問題の本質 である、消費者・ユーザー・顧客とのコミュニケーション について考えていきます。	学部3年 / 学部4年以 上	選択 科目	消費者

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
九州情報大学	消費者行動論	経営情報学部・経営情報学科、情報ネットワーク学科	マーケティング	なし	マーケティングの基礎理論を包括的に講義	学部1年	選択科目	消費者
長崎総合科学大学	生産管理	情報学部 経営情報学科	経営工学	特に連携は取っていない。	生産管理の機能を中心に、生産管理全般の理論と手法を体系的に学ぶ。その中で環境マネジメントシステムについて触れる内容がある。	学部1年	選択科目	環境教育
	eビジネス	情報学部 経営情報学科	経営科学、経営工学	特に連携はしていない。	IT関連ビジネスの危険性や信頼性について講義して行く中で、インターネット消費者について触れる内容がある。	学部3年	選択科目	消費者
長崎国際大学	法学	全学共通科目	法学	元県会議員	契約の自由・履行・成立・効力などについて	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
	異文化適応演習Ⅰ(留学生対象)	全学共通科目	日本語教育	市役所、警察関係	日本の環境問題とゴミの分別方法について。法律とトラブルについて。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 環境教育
熊本学園大学	消費者行動論	商学部・ホスピタリティ・マネジメント学科	消費者行動論	特にありません	企業のコスト意識や利益・管理について「消費者心理」に考慮した接客やサービスについての講義。	学部3年	選択科目	消費者
	消費生活アドバイザー論	経済学部・リーガルエコノミクス学科	消費生活	熊本市消費者センター・消費生活相談員	自立した消費者になるための教育と問題点や発生防止についての実践力を身につけるための講義。	学部3年	選択科目	消費者 / 消費生活
	福祉環境論Ⅶ(生活と法)	社会福祉学部・福祉環境学科	民法	特にありません。	私人間の生活関係を規律する民法は、人と人との間の権利関係を調整するためにある。この講義は消費者の利益を守るための法の法についての講義である。	学部2年	必修科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
九州ルーテル学院大学	新入生オリエンテーション	全学共通科目	職員が担当	熊本県消費生活センター	大学生生活を開始するにあたり、トラブルに巻き込まれないように注意すべき点について	学部1年	「1」、「2」、「3」のいずれにも該当しない	悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 多重債務 / 金融教育
九州看護福祉大学	法学Ⅰ	看護福祉学部、看護・社会福祉・リハビリテーション・鍼灸スポーツ・口腔保健の各学科	刑法	熊本県消費生活センター、NPO法人「お金の学校」	悪質商法、クレジット取引について講義。	学部1年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 多重債務 / 金融教育
熊本保健科学大学	環境と経済	全学科共通科目	山村の村づくり	水俣市久木野ふるさとセンター 一愛林館 館長	現代の社会を構成する一員として、熊本の環境の中で、持続可能な幸せな社会を作るための基本的な感覚を身につけられるよう講義を行う。	学部1年	選択科目	消費者 / 持続可能な社会

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
日本文 理大学	森里海 連環とネ イチャー テックに よる持続 可能な 社会を 考える	公開講 座、研究 会	公開講 座のため、担当 教員は いません	国際日本文化 研究センター 研究室、NPO 法人ものづくり 生命文明機 構、新日本製 鐵㈱	人間がいのちの原点に立ち戻り、いのちの循環と生態系と尊重するという。人間と自然が共生する価値の構築および浸透が、持続可能な文明社会に不可欠であるという認識にたち、地方での森林海連環の実例や自然から学ぶネイチャーテクノロジーの具体例を紹介した。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以 上 / 博士前 期(修士)課 程 / 社会 人・地域住民 等(公開講 座)	「1」、 「2」、 「3」 のい ずれ にも 該当 しない	持続可能な 社会 / 環 境教育
別府大 学	「金融政 策」	国際経 営学部・ 国際経 営学科	金融・証 券・ファ イナン ス・デリ バティブ	特になし	金融政策について基本的な概念、考え方について身につけるように貨幣の役割と金融政策の基礎理論を学習する。	学部2年	選択 科目	金融教育
	「社会生 活概論」 「悪徳商 法」への 対応」	全学共 通科目	消費生 活アドバ イザー、 消費生 活専門 相談員	九州財務事務 所多重債務相 談員、大分県 消費生活相談 指導員	様々な悪徳商法への理解と対処法について	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以 上	選択 科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪 徳商法) / 消費生活 / 多重債務
九州保 健福祉 大学	経済学 概論Ⅰ	社会福 祉学部 臨床福 祉学科 福祉ビジ ネス専 攻	経営学・ 経済学	特になし	世界の中で日本の立場として教育	学部3年	選択 科目	フェアトレ ード(または、 公正取引) / 持続可能 な社会 / 環境教育
鹿児島 国際大 学	消費者 法	経済学 部	消費者 法	特になし	私たちは生きるために様々なモノやサービスを購入し、それを消費して生活しているが、それぞれの商品やサービスの細かな内容を熟知している専門家ではないので、思わぬ被害に巻き込まれることもある。「テレビが発火した」、「薬を飲んで被害を受けた」など、危険な商品での悲惨な被害はいくらもある。「新聞の購読勧誘でしつこく居座られた」、「街頭のアンケートからエステに誘われた」、「ぜったい儲かるから会員になってと勧められた」、「儲かる投資話がある」など、「楽して儲けたい」という心をくすぐる甘い言葉を聞かされた人も多い。他方、最近では、食品偽装事件が連続して発覚し、大きな社会問題にもなった。消費者被害にかかわる問題は多方面にわたるし、注意すれば個人的に解決できる問題ばかりではない。産業・企業構造のあり方、ライフスタイルのあり方などを含む構造的な問題といえる。しかし、どこかよその話ではなく、まぎれもなく私たちに非常に身近な話なのである。授業ではこうした消費者をめぐる重要な法律問題のいくつかを取り上げ、現実の具体的事例を使いながら、消費者をめぐる現状がどうなっているのか、何が問題なのか、消費者は法律上どのような立場におかれ、どのような権利があるのか、といったことを考えていく。学生生活を通じて、あるいは社会に出てからも、消費生活を営んでいく上で必要な法的知識を獲得し、現実の消費者問題を色々と考えていく糧にしていてもらいたい。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以 上	選択 科目	消費者 / 消費生活

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
	演習Ⅰ	経済学部	消費者法	特になし	我が国経済は自由主義的な競争制度を土台とするが、「やりたい放題の勝手な競争」が許されるわけではなく、ルールに基づく「公正な競争」が必要である。しかし、「公正な競争」の原則を踏みにじる企業の行為は後を絶たない。近年では修学旅行者やゲーム機液晶ディスプレイメーカー等の価格カルテルが摘発された。また、加盟店の弁当の見切り販売を妨害するセブン・イレブン本部の行為、納入業者に対して無償での手伝い店員の派遣や協賛金支払いを強要する大型スーパーや家電店の行為、下請業者にコストダウンや一方的な代金切下げを行う親企業の行為、競争業者の廃業を狙って赤字販売を続けるガソリンスタンドの行為、小売価格を拘束するメーカーなどの行為も多い。これらは全て独占禁止法違反行為であるが、違法と理解している人は決して多くない。他方、消費者問題に目を向ければ、自然災害に便乗する詐欺的商法が登場し、通信販売や電話勧誘販売に伴うトラブル、悪質なマルチ商法も後を絶たない。覚えのないサイト利用の請求書を送りつけるなどは取引ですらない。2009年9月からは国の「消費者庁」が発足したが、この消費者庁を騙(かた)る詐欺までが登場する始末である。さらには、食品偽装に見られるように、誇大広告やウソの広告で消費者をだまそうとする販売業者の行為もよく耳にする。本ゼミでは、上記のように、現代日本の経済と法の諸問題について、公正な競争制度の問題と消費者問題という2つの柱を立てて考えていく。	学部3年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法)
	演習Ⅱ	経済学部	消費者法	特になし	現代日本の直面する経済と法の諸現象は多岐に渡る。巨大企業をめぐっては、郵政改革、ライブドア問題などに見られる企業乗っ取りとその防止、構造改革を通じた企業再編・リストラなどが進行してきた。中小企業の分野では、各種のフランチャイズが急成長しているが、例えばコンビニ・フランチャイズでは加盟店から損害賠償を請求する裁判も多数起こされている。また、大型小売店への出店規制が緩められた結果、大型店の勝手な出店や撤退が進み、各地の中心商店街が疲弊し、中小業者は悲鳴を上げている。大型小売店舗立地法などの街づくり三法の見直しもなされた。他方、生活者として我々が直面する消費者問題に目を向ければ、不況を反映してマルチ商法などの悪徳商法が後を絶たない。リーマンブラザーズの破綻を契機とした世界的な金融システム崩壊は、一部の投資型の金融商品の危険性をはっきりと示すことになった。食の安全については、食品偽装事件が後を絶たず、依然として大きな社会問題になっている。考えなければならない問題は山積している。本ゼミでは上記のような「経済と法」に係わる色々な具体的現象＝経済法現象について、卒業論文の執筆のための中間報告を柱として、各ゼミ員の希望に基づいて関心のあるテーマを決め、研究していく。	学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法)
鹿児島 純心女 子大学	家庭科 教育法	国際人 間学部 こども学 科	家庭科	特になし	小学校教員として家庭科における消費者教育	学部3年	選択 科目	消費者 / 消費生活
	家庭総 合	国際人 間学部 こども学 科	家庭科	特になし	小学校教員として家庭科での教育内容として学習	学部3年	選択 科目	消費者 / 消費生活 / 環境教育
	食料経 済	看護栄 養学部 健康栄 養学科	食料経 済論	特になし	消費者運動、食品安全性、フードシステム、食料問題	学部1年	必修 科目	消費生活 / 持続可能な 社会 / 環 境教育
沖縄国 際大学	消費者 行動概 論	産業情 報学部・ 企業シス テム学 科	消費者 行動	日本消費者行動研究学会の 会員	今日、複雑化している消費者行動と購買意志決定に関してより整合的な理解を目指し、これに基づき効果的なマーケティング戦略を提案できる能力を身につけることを目標とします。消費者購買意志決定に関する個人的内面的な要因(例、個人特性、関与、モチベーション、学習、知覚)と外的要因(例、文化、対人・集団・家族)に関して基本的な知識や考え方を学び、具体例を調査することで、消費者行動に対する理解を深めます。	学部2年	選択 科目	消費者

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
	消費者保護法	法学部・法律学科	民法(契約法)消費者法 労働法	現在のところ特になし	現代の経済社会においては様々な局面で私たちの誰もが「消費者」となり得、法的トラブルに巻き込まれた場合、事業者(特に大きな企業)の前では一人の消費者としては無力に近い状態におかれます。消費者をどのように保護するのは古くて新しい問題です。本講義では、具体的事例を紹介しながら、消費者保護とは何か、その理念と実践としての方の理解を深めていきたいと思えます。	学部3年	選択科目	消費者
沖縄大学	消費者保護と法	法経学部法経学科	非常勤教員のため当部署では不明	不明	我が国が消費者保護のためにどのような法律を整備しているのかを理解していきましょう。	学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者
	環境概論	人文学部国際コミュニケーション学科	環境学。途上国環境問題	不明	本学が何故ISO14001の認証取得を行ったのか? ISO14001とは何か? 沖縄、日本、アジア、世界の環境の現状はどうか? 課題は何か? 21世紀の地球市民は、環境に優しい社会を築くためにどのように行動するべきか? 上記3点を明らかにする。	学部1年 / 学部2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	環境教育
沖縄キリスト教学院大学	マーケティング	人文学部英語コミュニケーション学科	マーケティング	なし	マーケティングとは、消費者が今何を求めているかを探り、それに応える商品やサービスを企画・開発して広告・販売する活動のことです。モノやサービスの氾濫する現代社会において企業が存続を図るには、このマーケティング活動が不可欠なのです。本講義では、マーケティングの理論と実践例を紹介しながら、学生の皆さんにマーケティングに対する興味と理解を持っていただくことを目的とします。	学部3年	選択科目	消費者
	国際金融論	人文学部英語コミュニケーション学科	国際経営学	なし	国際金融論は、世界の経済情勢・金融動向を常に把握していく、極めて現実的かつチャレンジングな分野です。本講義は、金融基礎知識の理解・国際金融取引・外国為替・国際金融市場等を学び、国際金融の理論・分析手法の習得を目指します。講義では、長年国際ビジネスに携わってきた実務経験を活かし、具体的な事例を中心に分かりやすく解説します。また、日々報道されている国際金融関連のトピックスについての解説も行います。	学部3年	選択科目	金融教育
	国際協力技術論	人文学部英語コミュニケーション学科	文化研究	なし	私たちの足元で起こっている出来事は、世界とつながり、世界のどこかで起こっている出来事も私たちの生活と密接に関係している。しかし何から理解していけばよいのか。よく日本はお金持ちの国だから、貧しいかわいそうな国や人びとに支援、協力しなければならない、したいということを知ることが、果たしてそうだろうか。この授業では、国際協力、世界や足元の開発の問題を参加型学習(ワークショップ)や、フィールドワーク、実際の現場体験を通して一人ひとり考える時間としたい。一つの答えではなく、それぞれの答えや考えを重視する。また、国際協力における実地手法やプロジェクト構築についても学ぶ。	学部3年	選択科目	フェアトレード(または、公正取引)
筑波技術大学筑波技術短期大学部	法律学	産業技術学部: 産業情報学科、総合デザイン学科	非常勤講師のため不明	田門——弁護士 久保——弁護士	第1回 ガイダンス・刑法1(総論その1、生命身体に対する罪)、第2回 刑法2(総論その2、財産に対する罪、公共危険罪)、第3回 憲法1(表現の自由)、第4回 憲法2(法の下での平等)、第5回 憲法3(参政権、社会権)、第6回 民法1(障害者と金融取引)、第7回 民法2(売買・賃貸借に関する問題)、第8回 民法3(交通事故、消費者問題I)、第9回 民法4(消費者問題II)、第10回 民法5(婚姻・親子・相続)、第11回 民法6(知的財産法、労働法)、第12回 民法7(民事訴訟、レポート講評)、第13回 刑事訴訟法、第14回 裁判員制度、試験の話、第15回 まとめ	短大1年	選択科目	消費者
	経済学	産業技術学部: 産業情報学科、総合デザイン学科	非常勤講師のため不明	田村——非常勤講師(筑波大学)	商品を購入すること、大学に行くなどして「学歴」を身につけること、就職や結婚をすること、税金を納めたり年金を受けると、といった私たちの身近の行動にはどんな根拠(なんのために?)があるのでしょうか。またこれらの身近な経済行動は日本社会や国際社会での経済状況にどのように寄与しているのでしょうか。本授業では、一般社会で起こり得る多くの経済現象に対して「希少性」という概念を軸に、経済学の基礎概念を組み合わせてつづ合理的に説明する方法を学びます。	短大1年	選択科目	消費者
岩手県立大学盛岡短期大学部	消費者保護論	生活科学科	消費者問題 法律	法律事務所 弁護士	消費者被害の生じる原因及び消費者保護の必要性について理解を深める。	短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 多重債務

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
山形県立米沢女子短期大学	ファイナンス論	全学共通科目	経済学(金融論)	特になし	金融資産投資に関する基礎知識	短大1年 / 短大2年	選択科目	金融教育
	ファイナンス演習	社会情報学科	経済学(金融論)	特になし	株取引に焦点を当て、取引に必要な知識の講義と実習(バーチャル株取引)	短大2年	選択科目	金融教育
会津大学短期大学部	マーケティング	産業情報学科	マーケティング、流通論、地域産業論、ツーリズム	県の出先機関と連携し、地域活性化について研究している。	講義の中で「消費者契約をめぐる問題」を取り上げている。	短大2年	選択科目	消費者
	食料経済学	食物栄養学科	農業経済学、経済政策	岩手大学教授	「食品消費と環境問題」及び「食品消費と安全」をテーマとした講義を行っている。	短大1年	選択科目	消費者
長野県短期大学	生活と消費経済	生活科学科生活環境専攻	消費経済学、消費者教育学、環境教育学、	(独法)国民生活センター、(財)消費者教育支援センター、(社)全国消費生活相談員協会、福島県消費生活センター	消費生活と経済の関係について、消費経済学視点から生活上の具体的事例を基に知識の涵養を促す	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 金融教育 / 持続可能な社会
	消費者教育	生活科学科生活環境専攻	消費経済学、消費者教育学、環境教育学	(独法)国民生活センター、(?)消費者教育支援センター、(社)全国消費生活相談員協会、福島県消費生活センター	消費者を主とする社会システム、「消費者主権」を確立するための車の両輪である「消費者の権利」と「事業者の社会的責任」について、具体的な消費生活問題を事例とし、「消費者能力」の涵養を促す。	短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / 多重債務 / 金融教育 / フェアトレード(または、公正取引) / 持続可能な社会 / 環境教育
	環境と経済	生活科学科生活環境専攻	消費経済学、消費者教育学、環境教育学	特になし	環境と経済の調和・自立について、具体的な事例を基に本当の「やさしさ」「豊かさ」とは何かを追究する。	短大2年	必修科目	消費者 / 持続可能な社会 / 環境教育
岐阜市立女子短期大学	食品品質管理論	食物栄養学科	品質管理	なし	食品の安全性確保の基本	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 生活スキル
	消費科学	生活デザイン学科	消費科学、染色生理学	なし	アパレル製品の消費	短大2年	選択科目	消費生活 / 生活スキル / ライフスキル
	アパレル品質管理	生活デザイン学科	繊維材料学	なし	品質管理と苦情相談	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 生活スキル
静岡県立大学短期大学部	生活と法	全学共通科目(一般教育)	法学	静岡大学法科大学院教授	15回の講義中、1回を消費者保護についての内容にあてている	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法)
	生活支援技術Ⅰ	社会福祉学科介護福祉専攻	生活経営学 家族関係学	日本消費者教育学会 日本家政学会 会員	15回の講義中、2回を消費者保護、被害の救済への具体的取り組みについての内容にあてている	短大1年	必修科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
	食生活と環境	全学共通科目(一般教育)	栄養学	日本栄養改善学会(評議員)・日本栄養・食糧学会日本栄養改善学会・介護福祉教育学会・母性衛生学会・日本公衆衛生学会(評議員)・日本疫学会・日本バイオレオロジ学会・日本衛生学会等	食生活と安全確保について3回/全15回食品の安全性についての内容を含む	短大1年 / 短大2年	選択科目	環境教育
静岡英和学院大学短期大学部	生活と法律	全学共通科目	不法行為法	なし	市民として必要な法律の基本的な概念や知識。裁判員制度の内容、市民であっても必要な刑事裁判の知識や仕組みを学ぶ。不動産をめぐる法律関係や会社の仕組み、金銭の消費貸借に関する問題、特定商取引法とマルチ商法など、社会にでるうえで必要な民事の知識を身につける。	短大1年 / 短大2年	選択科目	悪質商法(または、悪徳商法)
三重短期大学	消費者法	法経科	消費者問題	弁護士	消費者法の理解を通じて民法を中心とした民事法システムの体系、全体像も理解することを中心とする。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者
	社会科学演習	法経科	国際経済関係	なし	南北問題の解決をテーマに格差の生じる原因、格差解決の手段としてのフェアトレードやマイクロファイナンスについて学ぶ	短大2年	必修科目	フェアトレード(または、公正取引)
福山市立女子短期大学	消費社会論	生活学科	家庭科教育、ジェンダー論	特になし	消費主義を相対化し、持続可能な社会は何かを考える。	短大1年	選択科目	消費者 / 消費生活 / ライフスキル / 持続可能な社会 / 環境教育
高知短期大学	消費生活論	社会科学科、専攻科	経済理論、民法他(複数教員)	高知県立消費生活センター	全15講義、うち外部専門講師によって12講義実施。「消費生活相談員」の育成をも視野に入れる。	短大1年 / 短大2年 / 社会人・地域住民等(公開講座)	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル / 多重債務 / 金融教育 / フェアトレード(または、公正取引) / 持続可能な社会 / 環境教育
	金融論Ⅰ	社会科学科	金融論	なし	金融の基礎理論、金融制度、金融商品を中心に講義し、学生が「金融リテラシー」を身につけられるようにする。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 多重債務 / 金融教育 / フェアトレード(または、公正取引) / 持続可能な社会 / 環境教育
	国際経済論	社会科学科	国際経済論	なし	貿易論、外国為替論を中心に、フェアトレードについても詳しく講義する。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / フェアトレード(または、公正取引) / 持続可能な社会 / 環境教育
大分県立芸術文化短期大学	消費者行動論	国際文化学科情報コミュニケーション学科	マーケティング論	大分大学経済学部	現代社会における消費者行動を理解する。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
鹿児島県立短期大学	消費者問題	生活科学科, 商経学科	生活経済論, 生活様式論	担当教員が、個人的に消費生活センターや相談員と情報のやりとりをしている。	現代消費生活のさまざまな側面から、サービス・消費の実態及び消費者問題、さらには消費者、企業、行政が今後取り組むべき課題について学ぶ。消費関連サービスの商品化や産業化が、消費生活や家族関係に与える影響などを取り上げながら、現代資本主義の生活様式における「豊かさ」や生活の質についても同時に考える。	短大1年 / 短大2年 / 社会人・地域住民等(公開講座)	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 多重債務 / 金融教育 / 持続可能な社会
帯広大谷短期大学	生活科学	生活科学科	農業経済、環境経済	特に無し	当該科目テキストの関連部分(右記キーワード)の学習	短大1年	必修科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 持続可能な社会
	民法概論	生活科学科	法律	法律事務所、消費者センター	消費トラブルの内容が多様化、複雑化している。相談、現場では被害者救済のためにどのような法律を使って解決を図るのか。身近な相談事例を題材にして学ぶ。	短大2年	必修科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
釧路短期大学	現代生活入門	生活科学科	家政学	釧路消費者協会	1コマ90分のみ、生活と消費、消費者の責任と権利	短大1年	必修科目	消費者
札幌大谷大学短期大学部	経済と生活	全学共通科目(但し2クラス展開)	消費経済学・食料経済学	なし	現代の消費生活の特徴	短大1年	選択科目	消費生活
函館短期大学	食品流通	食物栄養学科	家政学	家政学博士	流通のしくみ、食生活形態など環境と食品についての時代背景等を教授している。	短大1年	選択科目	環境教育
北星学園大学短期大学部	現代社会と法	短期大学部・生活創造学科	法律全般	弁護士	法律を知識として覚えるだけではなく、社会生活に法を活かす力を、更には、法の背後にある価値や司法制度の機能や意義についての思考力を身につけて頂ければ良いと考えています。	短大2年	選択科目	消費者
	生活経済創造論	短期大学部・生活創造学科	経営情報システム、行政情報システム	展示会への見学	現代社会は高度に発達した消費社会であり、我々はかつてないほどの物質的豊かさを享受している。しかし、精神的満足感は十分なものにならず、一方で消費者問題はあとを絶たない。また、急速な少子高齢化・環境問題等を考えると、これまでの消費社会のあり方を再考しなければならない。どのような生活経済のあり方を創ることが望ましいかを考えてゆくものとする。	短大1年	必修科目	消費者
北海道武蔵女子短期大学	消費と経済	経済学科	農業経済	なし	消費者がどのように商品やサービスを購入するかについて、日常の購買行動を経済的な視点で把握する。	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル
札幌国際大学短期大学部	消費生活論	総合生活学科	食生活学、生活科学	特になし	様々な消費者問題、商品問題が発生している今日、消費者にも責任が求められる時代を迎えている。本科目では消費生活の変容とその背景、今日の消費生活の実態と諸問題について学習する。	短大1年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル / 持続可能な社会 / 環境教育
	流通と販売	総合生活学科、英語コミュニケーション学科	地域経済	特になし	流通システムの概要と小売、消費者へのつながりを解説する。	短大2年	選択科目	消費生活 / フェアトレード(または、公正取引)
尚綱学院大学女子短期大学部	消費と環境 I	生活環境学科他学科開講科目	生活経営学	なし	グリーン購入の現状や企業の環境対応について知見を深め、持続可能なライフスタイルの構築について考えることを狙いとしている。	短大2年	選択科目	持続可能な社会
	消費者法	現代社会学科	民法	特になし	消費者契約法、特定商取引といった消費者問題に対応するため制定された各特別法について学ぶ。	短大2年 / 学部3年 / 学部4年以上	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 多重債務

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
東北生活文化大学短期大学部	消費者保護論	生活文化学科	経済倫理学	なし	理想的には「消費者主権」と言われながらも、消費者は現実の経済活動の中で多様な「問題」に直面している。失業や物価変動といった経済的側面と「保護から自立支援へ」と向かって大きく展開してきている法的・制度的側面の2つを検討する。	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 金融教育 / フェアトレード(または、公正取引)
仙台青葉学院短期大学	キャリアデザイン総論	キャリアデザイン学科	経営学	特になし	キャリアの設計方法を学びそれを実施する手段や、生活スキル等を具体的に学ぶ。	短大1年	必修科目	生活スキル / ライフスキル
聖霊女子短期大学	消費生活論	生活文化科生活文化専攻	経済学	秋田市消費者センター消費生活相談員	秋田市消費者センターの出前講座	短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 多重債務
茨城女子短期大学	生活と環境	国文科、保育科	物理学	つくばサイエンスアカデミー会員	地球温暖化問題関係	短大1年	選択科目	環境教育
常磐短期大学	消費者心理	キャリア教養学科	比較心理学	特になし	消費者の心理について、消費者の知覚、消費者の知識と記憶、消費者の学習、動機づけと感情、態度形成と受容、消費者の関与、個人特性といった講義要項で、消費者行動を心理学の観点から考えていく。	短大2年	選択科目	消費者
宇都宮短期大学	生活科学	人間福祉学科(全学共通科目)	生活経済	特になし	若者の消費者被害とその対応法について、講話する。	短大1年	「1」、「2」、「3」のいずれにも該当しない	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 多重債務
新島学園短期大学	キャリアデザイン論	キャリアデザイン学科	キャリアデザイン	なし	キャリアデザイン学科に学ぶ学生として、キャリアデザインの理論と現状、課題について体系的に理解することが必要です。また、実際各自のキャリアデザインについても深く考えるための、方法論とヒントを提供します。	短大1年	必修科目	生活スキル / ライフスキル
明和学園短期大学	生活学概論	生活学科	家庭科教育	ぐんまセーフネット活動委員会との情報交換	消費者としての立場から、消費生活全般を見直す。その中で、自らの身にふりかかる恐れのある消費者トラブルなどをゲーム等を利用して学ぶ。	短大1年	必修科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / 環境教育
	生活学	生活学科	家庭科教育	ぐんまセーフネット活動委員会との情報交換	生活者としての立場から、自らの生活そのものを見直す。その中で消費生活(携帯電話利用や環境教育などを含む。)について学ぶ。	短大1年	必修科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / 環境教育
国際学院埼玉短期大学	消費者経済	健康栄養学科	経営学	日本会計学会、日本税理士会	近年における経済変化と、国際化、情報化、少子・高齢化の進展は、消費生活のスタイルを高度化させながらも同時に、消費者問題(Consumer Affairs)そのものを内容的に一層複雑化させつつある。本講では、これら消費者問題の歴史的、体系的学習を通じて、経済社会と消費者の関係について理解するとともに、消費者自らが主体的、合理的な消費生活を送る上で必要とされる諸要素について考察し、社会の構成員としての資質を養うことを目的とする。できるだけ事例(ケース)を通してテーマに接近する。	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 環境教育
十文字学園女子大学短期大学部	「消費者と法」	社会情報学部コミュニケーション学科	民法、金融法	日本私法学会	消費者として生じる様々なトラブルについてどのような法的対応ができるか。消費者と法とのかかわりについて学ぶことを目的としている。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者
秋草学園短期大学	くらしと経済	文化表現学科	経済理論	特になし	経済主体としての消費者について、いろいろな角度から考えていきます。	短大1年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 環境教育

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
埼玉女子短期大学	生活と法律	全学共通科目	法律、政治	非常勤講師	法律について社会の秩序を維持するための一定の約束を学ぶ。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者
山村学園短期大学	経済学	コミュニケーション学科	経済	特になし	消費者とお金、クレジットカードによる消費の仕組み・消費者問題の発生とクーリングオフ制度について	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル
昭和学院短期大学	現代社会の課題:消費生活	人間生活学科	家政学	特になし	戦後の消費者問題の歴史を辿り、消費者がいかにして自立への道を歩んできたかを学び、さらに現代の社会問題となっている取引をめぐる問題、安全性の確保、商品の品質表示や広告のあり方等について消費者保護の立場から考える。特に、消費者の権利と責任を明確にし、消費者保護を目的とした法律、制度の解釈を試みる。	短大1年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
聖徳大学短期大学部	現代社会の諸問題	全学共通科目	家庭教育法	特になし	国民経済と生活との関連を理解し、収支計画の必要性を考える。問題商法、消費者金融など、若者が巻き込まれる消費者問題に適切・的確な判断・行動がとれるよう法制度・行政について理解する。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法)
愛国学園短期大学	消費の科学	家政科 (家政専攻)	経済学・国際関係論	東京都消費生活総合センター・千葉県消費者センターを紹介	消費者問題	短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 環境教育
	家庭経済学	家政科 (家政専攻)	経済学・国際関係論	特になし	暮らしと関係の深い経済現象について	短大2年	選択科目	消費者
青山学院女子短期大学	家政学研究	家政学科	会計学 (財務会計論)	独協大学非常勤講師	【経営の現代的課題】本講義では、私たちがどんな製品やサービスを求めているのかといったマーケティングの基礎的な概念や、経営学の基本的な考え方を学ぶ。私たちの身のまわりで流行している具体的な商品や店舗を探し、あるいは自ら考え出すといった作業を通じ、経営学とは何かについて勉強していきたい。	短大2年	必修科目	消費者 / 消費生活 / 環境教育
	商品学・流通論Ⅰ	家政学科、教養学科	流通、マーケティング	東京国際大学准教授	【消費者への価値創造と企業活動】大ヒット商品や人気のお店が生まれるのはなぜか。その背後では、どんな企業がどのような活動を行っているのか。私達が日頃目にする現象やその仕組みについて、流通・マーケティングの見地から論理的に考えていくことにする。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 生活スキル / 持続可能な社会
大妻女子大学短期大学部	消費生活論	家政科家政専攻	新製品開発、工場管理、醸造発酵	なし	「食」は人類にとって欠くことが出来ないが「食」の製造、流通、消費はその時代の技術、物流、社会的背景によって年々変化、進歩している。「食」に携わる者にとって「食品の消費と流通」を知ることは必須事項である。本講義は消費生活のなかで「食品の消費と流通」に重点を置いて1、消費生活の動向、2、食品流通消費、3、食品開発の基礎知識の3項目について学び「フードスペシャリスト」に必要な見識を習得することを目的としている。	短大1年	選択科目	消費生活
共立女子短期大学	消費者の心理	生活科学科	社会心理学	特になし	消費者心理を探る基礎知識と育てる方向について	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 持続可能な社会 / 環境教育
	社会心理学	生活科学科	社会心理学	特になし	対人関係に関する授業の一環として、「勧誘のテクニックと説得への抵抗」を教授している。	短大1年 / 短大2年	選択科目	生活スキル
自由が丘産能短期大学	法律の基礎知識	能率科第Ⅰ部	法律学	外部講師(弁護士)	契約、事故等の身近な問題に関する基本的な法律知識の理解	短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
	法学入門	能率科第Ⅱ部	法律学	外部講師(宅地建物取引主任者)	日常の社会生活に必要な法律の理解	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
昭和女子大学短期大学部	消費生活論	文化創造学科	染色化学	特になし	安全で質の高い消費生活を送るためには、消費者問題の現状と、それに対して行政、企業、消費者が何をなすべきかを知る必要がある。内外の消費者問題、消費者運動、消費者行政の歴史と現状、日本の消費者政策や消費者教育、企業の消費者対応、消費生活と環境問題について講義する。	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
女子栄養大学短期大学部	食品衛生実務概論	食物栄養学科	衛生学	特になし	国際的な食品の流通において、細菌、ウイルス、内分泌攪乱化学物質、病原体プリオン、遺伝子組換え食品、農薬等々の問題、また食品製造施設の HACCP 導入などについて講述する。	短大2年	選択科目	消費者
	フーズベシヤリスト論	食物栄養学科	食糧経済	特になし	食全般にわたる基礎知識(おいしさの追求、食生活の変遷と消費行動、食品の品質規格、食品の安全性、食の情報、現代の食卓の課題、人類と食環境など)を講述する。	短大2年	選択科目	消費者
杉野服飾大学短期大学部	経済学—マーケティング入門—	服飾学科	経済学	大学院後期課程	消費者ニーズに応えるためのマーケティングの基礎理論を修得した上でマーケティング的発送ができるようにする。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活
	環境科学—今、地球で起こっていること—	服飾学科	自然科学	特になし	多種多様に複雑な環境問題の情報を正しく判断するための基礎的な知識を学ぶ。	短大1年 / 短大2年	選択科目	環境教育
	哲学—環境思想に学ぶ—	服飾学科	哲学	特になし	地球環境の現状を把握し、環境問題に対する考え方、対策を学ぶ。	短大1年 / 短大2年	選択科目	環境教育
帝京大学短期大学	社会情報論 I	全学共通科目	マスコミ研究	なし	インターネットの普及にいたるメディア技術の歴史の展開を概観し、現代社会の問題について学ぶ。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費生活
戸板女子短期大学	消費者問題	食物栄養科	消費者教育	とくになし	消費者の求める「食の安全・安心について」、消費者の視点から本質を理解するために、消費者問題の歴史的な変遷、消費者行政、企業の消費者志向、生涯教育としての消費者教育の意義を「食」を通して学ぶ。	短大1年	選択科目	消費者 / 多重債務
東海大学短期大学部	家庭管理	児童教育学科	乳児保育	なし	子どもの成長に果たす家庭の役割や機能は重要であり、その家庭を築きあげていく為の様々な問題について考察していく。家庭を取り巻く社会環境に問題意識を持ち、多様な角度から望ましい家庭のあり方や築き方を考える力を身につけることを目的とする。	短大2年	選択科目	消費者
東京家政大学短期大学部	消費生活論	服飾美術科	経済学	特殊法人 国民生活センター 東京都消費生活総合センター 社団法人 日本衣料管理協会	経済社会の情報化、国際化が進み消費者を取り巻く環境の変化が著しい中、消費者と事業者が持つ情報の質・量、交渉力の格差などによって様々な消費者問題が生じている。安全で豊かな消費生活を営むために、消費者問題の基礎内容と実態を学び、問題の発生や解決に向けて消費者、行政、事業者の役割と責任を考える。授業ではビデオ教材や新聞記事を活用して消費者問題の具体的内容の理解を深めるようにする。	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活
日本大学短期大学部	消費者行動論	短期大学部商経学科	国際関係学	特になし	消費者はどのような方法で商品選択をするのか、何が意思決定に影響を与えるのかについて理解し、より消費者に好まれる商品を生み出すための創意工夫について考える。	短大2年	選択科目	消費者
	消費行動論	短期大学部商経学科	法学	特になし	消費者問題は重要な社会問題である。現在、消費者と事業者との間では、かつて経験したことのない新しい問題がクローズアップされてきている。そこに現れた紛争による社会関係を整理して、行政(法律)はいかに対応しているか、当事者間ではどのように解決されているのか等、具体的な問題を通して学んでいく。	短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 多重債務
	消費生活論	短期大学部商経学科	経済学	特になし	今日、消費者をめぐるトラブルは後を絶たず、そのための解決が我々を自衛する手段ともなる。そのため、私たちの生活に見る基本的な消費者問題の知識を学習する。	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活
文京学院短期大学	初年次セミナー	英語科	環境経済学、財政学	該当なし	後期1コマを利用した環境問題のセミナーを開講している。	短大1年	必修科目	環境教育
	倫理学 I	英語科(他学部共通科目)	倫理学、哲学	該当なし	講義の中で環境倫理を述べている。	短大1年	選択科目	環境教育
目白大学短期大学部	生活と法律	短期大学部生活科学科、製菓学科、ビジネス学科	社会、法律	なし	身近な問題を法律との関係で考える中で、消費者関連法について学ぶ	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
	暮らしとお金	短期大学部 生活科学科、製菓学科、ビジネス社会学科	経営学	なし	生活設計を立て、ライフステージごとに必要な資金について知るとともに、電子マネーの仕組みと安全性、クレジットカードの使い方、金融機関の利用の仕方、金融商品等、「お金にかかわる問題」について、生活者としての正しい知識を学ぶ	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル / 金融教育
	消費経済論	短期大学部 生活科学科	消費生活、社会デザイン	(社)全国消費生活相談員協会との連携	経済のグローバル化、人口減少、少子高齢化、情報化、環境問題の深刻化などを背景として、我が国の経済社会は新しい社会システムを構築する転換期にあり、これらの経済環境を理解し、広い視野で考えることができる力、主体的に望ましい経済活動を行うことができる力を身につけられるような学習を行う	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 多重債務 / 金融教育
立教女学院短期大学	環境科学セミナーⅠ・Ⅱ	全学共通科目	環境学	特になし	『世界商品と子どもの奴隷』等のテキストを基に発表、議論を行う。大学祭にて奴隷制についての展示及びフェアトレード商品の販売を行う。	短大1年 / 短大2年	選択科目	フェアトレード(または、公正取引)
	環境科学Ⅰ・Ⅱ	専攻科	環境	特になし	「地球環境問題」への取り組みを知り、それを踏まえて持続可能な社会を形成するための具体的行動について議論する。	いずれにも該当しない	選択科目	持続可能な社会
文教大学女子短期大学	消費者行動論	文教大学女子短期大学部	消費者行動論	なし	消費者はどのような方法で商品を選択するのか、何が消費者の購買意志決定に影響を及ぼすのであろうか。例えば、(低カロリーで健康に良いなどの)情報を受信しなければ買わなかったような食品を情報にのせられて買って食べたという経験をすることもある。本講義では、消費者行動のうち、主に購買行動について解説する。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活
	生活と広告	文教大学女子短期大学部	消費者行動論	なし	この授業は、広告について体系的に学習することを目的とする。具体的には、(1)広告効果、(2)広告表現、(3)広告の視聴印象、(4)テレビCMに対する消費者の反応を測定する方法論、(5)広告の記号論的分析、などについて解説する。さらに、最近注目を集めているインターネット広告、クロスメディアおよびコンシューマー・インサイトについても考えてゆく。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者
カリタス女子短期大学	環境論	全学共通科目	薬学	大学講師	地球温暖化、エネルギー、酸性雨、環境ホルモン、人口増加、放射線と電磁波、有害廃棄物、グリーンコンシューマ	短大1年 / 短大2年	選択科目	持続可能な社会 / 環境教育
鎌倉女子短期大学	教養講座「危機管理対策」	全学共通科目	右記外部講師	セコム株式会社コーポレート広報部	物品購入時の解約方法等、日々の生活に関わる危機全般について	短大1年	必修科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル / 多重債務
相模女子短期大学	消費者問題と政策	人間社会学部 社会マネジメント学科	費者行政・消費者法、経済法、国際経済法	日本経済法学会、日本国際経済法学会	今日、消費生活は豊かとなる一方、経済・社会の環境の変化とともに、消費生活をめぐるトラブル・被害が次々と発生しています。授業では、消費生活をとりまく環境変化とこれに伴って生じる消費者問題を身近な生活の中から読み解き、消費者政策の展開や関連する法制度について学ぶとともに、消費者問題とは何か、について考えます。	短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活
新潟青陵大学短期大学	社会生活とマナー	人間総合学科	被服	複数あり	悪質商法等について	短大1年	選択科目	悪質商法(または、悪徳商法)
北陸学院大学短期大学	法学	人間総合学部 幼児児童教育学科・社会福祉学科	手続法学、憲法学	専任教員のためなし。	カリキュラム中に「振り込め詐欺の諸問題」「契約の仕組み」等授業をおこなっている。	短大1年	選択科目	消費者 / 消費生活
飯田女子短期大学	生活経営学	家政学科	家政学	なし	消費者と消費者問題、消費者契約と消費者法	短大1年	必修科目	消費者
	家庭経営学	家政学科	家政学	なし	・消費者教育・今日の生産流通と消費者問題	短大2年	選択科目	消費者
長野女子短期大学	暮らしと経済	生活科学科	経済学	なし。	消費者問題について	短大1年	選択科目	消費者 / 消費生活
	生活科学概論	生活科学科	家政学	なし。	消費生活の諸問題について	短大1年	必修科目	消費者 / 消費生活

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
清泉女学院短期大学	経済と生活	共通科目	経済学	なし	本講義は、私たちが経済生活をしていく上で必要な知識を身につけることを目的とします。そのために、得た知識を身近な生活にフィードバックさせて考えることのできる力を養うことを目標とします。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者
信州豊南短期大学	ライフデザイン	言語コミュニケーション学科	ファイナンシャルプランナー	ファイナンシャルプランナー	ファイナンシャルプランニング技能士の合格を目指した授業内容。	短大1年	選択科目	金融教育
岐阜聖徳学園大学短期大学部	生活保障論	生活学科生活学専攻生活情報コース	法学	特になし	社会に出て生起するであろう法的マターを例にとりながら、問題点を分析して、自己の意見を表明し、反対者への説得を行った後、妥当性のある結論を導く弁論(思考)能力を習得させる。	短大2年	必修科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活
	生活情報論	生活学科生活学専攻生活情報コース	情報工學	特になし	生活情報とは何かを考え、情報を選択し、比較・分析する必要性を学ぶ。さらに、情報活用の総合演習を通じて、問題解決に情報機器を活用する基本的な方法を習得する。講義を基本として、内容の理解を図るための実習を行う。授業時間外にも空き時間を利用して課題を仕上げる事が求められる。	短大1年	必修科目	消費生活
静岡英和学院大学短期大学部	社会生活と法	全学共通科目	不法行為法	なし	市民として必要な法律の基本的な概念や知識。裁判員制度の内容、市民であっても必要な刑事裁判の知識や仕組みを学ぶ。不動産をめぐる法律関係や会社の仕組み、金銭の消費貸借に関する問題、特定商取引法とマルチ商法など、社会に出るうえで必要な民事の知識を身につける。	短大1年	選択科目	悪質商法(または、悪徳商法)
名古屋学芸大学短期大学部	消費生活	現代総合学科	人間生活科学	国民生活センター	今日の消費生活を生き抜くために必要な知識を身に付けさせ、さまざまな消費者問題に市民生活を送る上で対処できるようにする。	短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 多重債務 / 金融教育
南山短期大学	環境と生命日	英語科	エコロジー論、系統分類学	特になし	私たちが取り巻く地球環境は現在刻々と変化しており、21世紀は環境の世紀ともいわれるようになった。現在では二酸化炭素の増加、温暖化、酸性雨、熱帯雨林の減少、砂漠化、水質汚染など様々な環境問題が挙げられる。しかしそれらの問題は、私たち日本人の市民生活に必ずしも密接な問題としてとらえられていない。本講義では我々の身近な環境問題に目を向けてその現状を紹介するとともに学生自信にその解決策を模索させていく。	短大1年	選択科目	環境教育
	国際協力入門	英語科	異文化コミュニケーション、多文化教育	特になし	この授業では、「国際協力」「国際開発」といわれる「現場の裏側」のある地球規模の構造的暴力を学び、身近なレベルで問題解決につながる様々な関わり方を実際に体験します。	短大2年	選択科目	フェアトレード(または、公正取引)
名古屋文化短期大学	生活と法律	全学共通科目	法律	弁護士	15週に渡り社会生活の中で起きる可能性のあるトラブルについて具体的なケースを例に取り、どのように考え、どのように対処すべきかを学びます。	短大1年	選択科目	生活スキル / ライフスキル
愛知産業大学短期大学	消費者問題と消費者保護	国際コミュニケーション学科	法学修士	元愛知県消費生活課主幹、消費者教育支援センター研究員、日本消費者教育学会所属	「悪徳商法」における法的解決手法の基礎知識	短大1年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活
愛知工科大学自動車短期大学	販売管理	自動車工業学科	法学	なし	日本商工会議所が主催する販売士検定3級に沿った内容を学ぶ。「小売業の種類」「マーチャンダイジング」「ストアオペレーション」「マーケティング」「販売・経営管理」の5科目からなり、この講義を受け「販売管理」の定期試験に合格することで、「販売・経営管理」科目が免除される。	短大1年	選択科目	消費者
愛知学泉短期大学	学びとライフプランニング	生活デザイン総合学科	学科全教員	岡崎市保健所	大府関係消費者問題	短大1年 / 短大2年	必修科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
修文大学短期大学部	消費者教育	修文大学短期大学部生活文化学科	生活経済	消費者教育学会	情報化社会の中で賢い消費者になるためにどのような知識が必要かを理解する。	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル / 多重債務 / 金融教育 / 環境教育
	リスクマネジメント	修文大学短期大学部生活文化学科	自然科学(電気・通信)	日本ソーシャル・リスクマネジメント学会	自分を取り囲むリスクから身を守るための知識を身につける	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / ライフスキル / 金融教育 / 環境教育
名古屋経済大学短期大学部	くらしと法律	短期大学部保育科	医師の説明義務を中心とする診療契約の研究	なし。	講義の前半では、法の基礎理論(法とは、なにか?)、裁判制度について、後半では、日常生活の中の思わぬアクシデントと法的解決、さらに家族関係と法(ここでは民法を中心として見ていきます)について概説していく予定です。また、折々、社会で起きている事件、トラブルにもふれ、法律に関連させているいろいろな角度から眺めていきたいと思っています。受講生の皆さんが、少しでも興味をもちながら法的知識を身に付けていけるよう、できるかぎり皆さんにとって身近な話題を織り交ぜながら講義を進めていきたいと思っています。	短大1年	選択科目	消費者
名古屋経営短期大学	観光と約款	総合ビジネス学科	税務		日本旅行業協会のまとめた法規制の実務について説明する。私たちが旅行に出かける場合、旅行者(代理店)を利用することが多い。その旅行者を規律する法令が旅行業法である。また、具体的な旅行の契約は標準旅行業約款、その他の約款で契約内容が規制されていることになる。講義では、これらの約款や業法について説明する。	短大1年	選択科目	消費者
	働く女性と男性の心理学	総合ビジネス学科	社会学		本学で学ぶみなさんの多くは、卒業後、組織に所属したり組織を経営したりしながら仕事に従事する生活を長年にわたって送ることになります。その長年にわたる生活を充実したものにできるかどうかは、みなさんの人生にとって大切な問題だと思います。この授業では、みなさんが充実した気持ちで仕事に従事でき、またその基盤ともいえる組織経営を効果的にするために、どのようなことが大切であるのかということについて心理学の視点から考えていきます。授業は講義が中心ですが、心理検査を実施することもありますし、履修学生の授業への参与状況や、毎回授業後に書いてもらう感想によって授業内容を変更することがあります。	短大2年	選択科目	消費者
	消費者心理学	総合ビジネス学科	経済学		消費者がどのような心理状態で、商品等を売場等で選択しているのかという視点から、消費者行動をわかりやすく、かつさまざまな心理テスト等も用いながら解説していきます。なお、卒業後、営業事務や接客・販売職に就く予定の学生、あるいは営業・販売・接客に関心がある学生、実際にいろいろな店舗のアルバイト等で販売に従事している学生には大いに参考になるはず。また、関連知識として消費者問題も取り上げたり、接客・営業・セールストークに関する実務知識やスキルを試す検定問題も楽しみながら解いてもらいます。	短大2年	選択科目	消費者
愛知江南短期大学	流通と消費	生活総合学科	経営学	企業経営者	わが国における現在の「流通と消費」の実態と、これを理解するための基本的な考え方を習得する。	短大1年	選択科目	消費者
滋賀短期大学	消費生活論	生活学科	家政学	日本消費者教育学会会員、日本家政学会会員	消費者問題、暮らしを守る法律、消費者の自立や消費者教育の必要性、消費生活と環境等について基礎知識を実生活と関係付けて学ぶ。	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活
	家庭経済学	生活学科	家政学	日本家政学会会員、奈良女子大学家政学会会員、日本生活文化史学会会員、日本家庭教育学会会員、都市住宅学会会員、日本建築学会会員	家庭経済と消費生活、消費者問題、消費者と契約、消費者トラブル、消費者金融とクレジット、環境問題と私たちの生活等、私たちの暮らしと経済のかかわりを理解し、主体的に行動するための考えや知識を学び、実践する能力を身につける。	短大2年	必修科目	消費者 / 消費生活 / 金融教育 / 環境教育

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
愛知きわみ看護短期大学	暮らしと経済	看護学科	非常勤講師(経済学)	なし	人の暮らしと経済の側面から現代社会を理解する	短大1年	選択科目	消費者 / 生活スキル / ライフスキル / 多重債務
京都経済短期大学	現代社会事情	全学共通科目	社会学	特になし	現代社会の諸問題の原因や対策を分析し、新たなライフスタイルを考える。	短大1年	選択科目	生活スキル / ライフスキル
	キャリアプランニングⅠ	全学共通科目	経営学	企業の社長を招いて”何のために働くのか”をテーマとしたシンポジウムを開催している。	キャリアプランを考える必要性を理解させるとともに、そのために必要な知識や情報の修得。	短大1年	選択科目	生活スキル / ライフスキル
	金融論	全学共通科目	経済学	特になし	金融についての入門講義	短大2年	選択科目	金融教育
池坊短期大学	消費者心理と販売	文化芸術学科フードビジネスコース	社会心理学	なし	消費者の基本的な行動原理を理解するために、購買や商品に関する心理学的な機能や個人的要因、および消費者をとりまく環境、集団、文化などの外部環境要因を考え合わせることで消費者行動を総合的に考えることを目的とする	短大2年	選択科目	消費者
大谷大学短期大学部	教育原論	幼児教育保育科	教育学・異文化間教育学	なし	乳幼児教育について、文化的、思想的背景を紹介する。その中で、それぞれの中に、どのような子ども親や乳幼児教育親がみられるのかについて考え、保育の多様なあり方を理解できるよう、講義に加え、ディスカッションや発表、小レポートなどを利用する。	短大2年	必修科目	環境教育
華頂短期大学	くらしと経済	全学年共通科目	会計学・商学	日興ファイナンス・インテリジェンス(株)特別研究員	近年、超低金利や年金改革などや金融危機により、金融(商品)に対する知識が必要とされ、金融消費者には「自己責任の原則」が求められる。「全ての国民に必要なお金・金融の知識」という観点から、生活の中の『金融知識』を身に付ける、基礎的・実践的な講義を行う。	短大1年	選択科目	消費者
	くらしと法律	全学年共通科目	教育社会学	華頂短期大学非常勤講師	私たちは、さまざまはルールにしたがって日々の生活を送っている。法は、これらのルールの一つであり、国家・社会そして個人のあり方を方向づけるものとして、他ならぬ私たち自身が作り出したものである。この授業では、私たちの生活と法との関わりを考えるを通して、法の社会生活におけるはたらきや役割などを理解することを目標とする。	短大1年	選択科目	消費者
京都外国語短期大学	生活の中の法律	キャリア英語科教養科目	法学	特になし	日常生活の中で法律がどのように機能しているかを概観し、日常生活における法律知識の必要性を学ぶ	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活
平安女学院大学短期大学部	生命と環境	全学教育科目	環境学	特になし	急速な環境変化とヒトの健康・生命の問題に焦点を絞り、自身をとりまくさまざまな環境とどう向き合っていくべきかを考える。	短大1年	選択科目	環境教育
京都文教短期大学	消費生活論	家政学科	経営学	華茂プロダクション(株)副会長	「安全で豊かな消費生活」という視点から消費者問題の現状と対応を知ることが重要であり、消費者問題を体系的、具体的に理解する。商品の表示を読み取る力や悪質商法を断る方法を身に付ける。	短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活
大阪城南女子短期大学	消費者経済学	現代生活学科	経済学・商学	なし	現代の自由競争による市場制のもとでの、家計や経済システムの動きとその法則性を、消費者の立場から学ぶ。その上で、適切な消費生活の方法についても考える。	短大1年	選択科目	消費者 / 消費生活
大阪夕陽丘学園短期大学	消費生活論	キャリア創造学科	消費生活	元兵庫県生活科学研究所長	消費者問題、環境問題等の様々な生活をめぐる今日的課題に焦点を当て、生活科学の視点からアプローチし、消費者としての素養を醸成する。	短大1年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 環境教育
大阪芸術大学短期大学部	消費者問題	ビジネス学科	経済学	特になし	日本の食生活、衣生活、住生活、雑費関連、金融での消費者問題	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者
大阪学院短期大学	くらしと経済	経営実務科	経済学・金融論	なし	私たちの生活そのものが経済活動の一部であることを認識させるとともに経済的なものの見方・考え方を解説する。また現実の経済のしくみやその動きを理解するうえで必要な経済学の基礎知識をできるだけやさしく解説する。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者
大阪女子短期大学	暮らしの経済	全学共通科目	経済学	なし	経済に関する基本的な知識を学ぶ	短大1年	選択科目	消費者

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
大阪大谷大学短期大学部	生活創造美学講座A・B卒業研究	生活創造学科	食品加工貯蔵学社会学	味の素株式会社	食品添加物及び食料品の原材料に関すること等	短大1年	必修科目	消費者 / 消費生活 / 環境教育
四條畷学園短期大学	ライフデザイン特論	ライフデザイン総合学科	食教育・ファイナンシャルプラン・ライフプラン	なし	夢の実現のため、ファイナンシャルプランニングを目的に正しいプランニングの為に必要な知識を伝えている。	短大1年	必修科目	多重債務 / 金融教育
樟蔭東女子短期大学	生活の経済	生活学科	経済(税理士)	外部講師(税理士)	借金、訴訟問題、サラ金、悪徳商法などについて	短大1年 / 短大2年	「1」、「2」、「3」のいずれにも該当しない	悪質商法(または、悪徳商法) / 金融教育
	食生活論	生活学科	家政学、消費者教育	消費者教育学会、家政学会所属	食と環境、悪質商法、消費者(消費者が主体的に選択する)など	短大1年 / 短大2年	「1」、「2」、「3」のいずれにも該当しない	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / 環境教育
	家庭観理学	生活学科	家政学、消費者教育	家政学会、消費者教育学会所属	ライフスキル、家庭管理、環境、情報ネットワーク、家庭経済(多重債務)、消費者問題、悪質商法など	短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル / 多重債務 / 環境教育
聖母女学院短期大学	家庭	児童教育学科	家族社会学	なし	小学校学習指導要領に即して、生活者の視点にたち、衣食住のあり方について実践的かつ体験的に学ぶ。そして、学生自身が一人の生活者としての自覚と責任感を備え、児童に体験的な学びを提供しうるスキルを習得させることを目指す。	短大1年	選択科目	消費生活
大阪国際大学短期大学部	家庭経済	短期大学部 ライフデザイン総合学科	経済学	とくになし	生活に関する基礎知識や社会人常識を身に付けさせることを目的とする	短大2年	選択科目	消費者 / 生活スキル / 金融教育
神戸山手短期大学	消費者問題論	全学科共通	家政 消費者問題	なし	消費生活の実態を学び、消費者の権利を確保するためには何が必要か、消費者自身は何をなすべきかを考える。	短大1年	選択科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / フェアトレード(または、公正取引) / 環境教育
	商品・サービス	生活学科	家政 消費者問題	なし	豊かな消費生活を支える商品(物やサービス)の現状を生産から廃棄、リサイクルまで把握し、よりよい商品を考える。	短大1年	選択科目	消費生活 / 持続可能な社会 / 環境教育
	生活経済論	生活学科	経済	なし	貨幣経済の仕組みを始め現代社会が抱える諸問題を経済理論に触れながら考える。	短大1年	選択科目	消費者 / 金融教育
芦屋女子短期大学	持続可能な社会	全学共通科目	キャリア教育	特になし	持続可能な社会を実現する上で基本となるESD(国連「持続可能な開発のための教育の10年」)の価値観をテーマに、文献やインターネットから情報を収集し、内容を整理し、発表することで、プレゼンテーション技法を身につける。	短大1年	選択科目	持続可能な社会

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外との関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
東洋食品工業短期大学	就職支援講座	全学共通科目	就職担当職員、担任(食品工学)	兵庫県司法書士会	マルチ商法やワンクリック詐欺などの概要と対処法などについて。	短大1年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
湊川短期大学	フードマーケティング論	人間生活学科	マーケティング	公益財団法人日本生産性本部コンサルティング部主任経営コンサルタント	身近な事例の調査やトピックを織り交ぜながら、フードマーケティングを理解する。	短大1年	選択科目	消費生活 / 環境教育
	老人の福祉に関する諸制度	人間生活学科	社会福祉	関西学院大学、京都橋大学 非常勤講師	老人福祉サービスの具体的なサービスの内容、老人の消費問題について説明を行う。	短大2年	選択科目	消費者
姫路日ノ本短期大学	生活経済	幼児教育科	キャリアデザイン	兵庫県司法書士会	兵庫県司法書士会姫路支部から司法書士を講師として招き、悪質商法、多重債務等の問題について講義を依頼。	短大1年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル
大阪樟蔭女子大学短期大学部	環境と問題	キャリアデザイン学科	環境工学・公衆衛生学	なし	他を思いやる愛、それが環境に対する基本姿勢です。まず身近な大気、水、職、廃棄物などの状況を把握します。そこでわれわれはそれらにどのように接することも適切な行動であるかを知ります。そこには愛の対応を理解した貴女がいることでしょう。	短大2年	選択科目	環境教育
	人と環境	キャリアデザイン学科	環境心理学	なし	人々は構築された建造物の中で仕事や勉強をし、家庭生活を営んでいる。そのような活動の間、人々は室内環境の影響だけでなく、地域環境、国内の環境、さらに地球環境の影響を受けることになる。これらの環境は多様で複雑な環境要因から成り立っている。本講義では、上述の環境に加えて、個々の環境刺激や自然環境と人間行動が相互にどのような影響を及ぼすかについて概説する。	短大2年	選択科目	持続可能な社会
	消費者(情報)行動論	キャリアデザイン学科	文化社会学・消費社会学	なし	経済成長を通じた社会の安定を実現した20世紀型の消費社会が危機に瀕している。この授業では、経済成長と社会の安定がイコールでなくなった現代社会において、なお「社会を持続可能にする」消費のリアリティを検討する。	短大2年	必修科目	消費者 / 消費生活 / 持続可能な社会
白鳳女子短期大学	人間学研究	総合人間学科	担任教員	特になし	一般的な生活指導の一環として教育を行っている。	短大1年 / 短大2年	必修科目	消費者 / 生活スキル / ライフスキル / 環境教育
和歌山信愛女子短期大学	消費者問題研究	生活文化学科生活文化専攻	生活文化	特になし	現代社会において、私たちは様々な経済活動に深く関わりを持っている。消費者として、生活をしていく上で必要な情報を取捨選択し的確な判断のもとに消費する力を身に付け、生活において直面する諸問題について検討する。	短大1年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル / 多重債務 / 環境教育
鳥取短期大学	生活経済学	生活学科	生活経済学	鳥取県生活環境部消費生活センターと連携し、「くらしの経済・法律講座」として開講する。前半は主に消費者問題について、法律、行政の面から講義や解説を行う。後半は日本の財政、金融全般についての講義に続いて、安全・安心な消費生活、生活設計、インターネット、くらしと経済などをテーマに講義を行う。	短大2年	短大2年	必修科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法)
	生活論	生活学科	生活経済学	特になし	現代社会におけるさまざまな生活諸現象を多角的に考察する。現代社会の諸問題を社会構造の変化の中に位置づけるとともに、生活問題解決のためのライフスキルについて検討する。	短大1年	選択科目	消費者 / ライフスキル

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
就実短期大学	生活実践論	生活科学科	情報	なし	携帯電話やインターネットについて学ぶとともに問題としての消費者被害にふれる。	短大1年	必修科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル / 多重債務 / 金融教育
作陽音楽短期大学	アゼンブリー・アワー	全学共通科目	情報音楽、学生部長	地元警察署・生活安全課長	新入生対象に、入学後早期に地元警察署・生活安全課長をお招きし、90分の消費者教育を含めた生活安全講座を行っている。	短大1年	必修科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活
中国短期大学	消費生活学	総合生活学科	家政学	特になし	消費生活に必要な法律、契約、商品品質、表示、信用取引などの現状と問題点について理解し、主体性のある消費者のあり方について自分なりの考えを持つとともに、自らの暮らしや社会に生かせることを到達目標とする。	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活
	消費者行動論	情報ビジネス学科	経済学	特になし	多様で複雑な消費生活の結果として生じる消費者問題について、その発生要因を理解し、問題への対応について考える	短大1年	選択科目	消費者 / 消費生活
	法学概論	全学共通科目	法学	特になし	日常生活は憲法や法律によって守られており、その知識を有することは必要である。日常生活では、どのようなことに注意すればよいかを学ぶ。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費生活
美作大学短期大学部	1年次セミナー	全学共通科目	各学科ゼミ担当教員	岡山県消費生活センター 消費生活指導員	悪徳商法への対処 携帯電話でのトラブル	短大1年	必修科目	悪質商法 (または、悪徳商法)
山陽学園短期大学	生活と経済・金融	食物栄養学科、幼児教育学科	経済学	財務省中国財務局岡山財務事務所、岡山県金融広報委員会(日銀内)	生活する上で知っておきたい金融知力について、外部機関からの講師を招き、多重債務や架空請求など金融被害の実態、予防策について学ぶ。	短大1年	選択科目	多重債務 / 金融教育
山陽女子短期大学	キャリアアップセミナー	全学共通科目	外部非常勤講師	県消費生活センター職員	オムニバス形式で開設されている科目のうち、1コマ分を「若者と消費者トラブル」という題目で実施している	短大2年	必修科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル
鈴峯女子短期大学	社会と経済	全学科共通	経済学	なし	人間は「生き物」の一つです。生き物の活動とは「生命を保つ」ための活動と「種の保存」です。乱暴に言ってしまうと現代の人間社会での「生命を保つ」ための活動は経済活動です。ですから現代社会の中で生きる人間は生きるために「モノ(goods)やサービス」を生産、売買しそして消費しています。この経済活動によっておこる現象を理解するための基本概念を解説し、経済社会の基本構造について講義します。	短大1年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 持続可能な社会
	ライフデザインと経済	言語文化情報学科	経済学	なし	金融商品のリスク、消費者金融についての注意、年金の仕組み	短大2年	選択科目	多重債務 / 金融教育 / 持続可能な社会
広島文化学園短期大学	生活経営	コミュニティ生活学科	生活・家政	特になし	自立した生活者として、生活のしぐみを理解する。生活を主体に創造するために、自分自身のライフプランを作成する。	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活
	生活経済学	コミュニティ生活学科	生活・家政	特になし	自らのくらしと経済とのしぐみの関わりを理解する。生活や経済の将来像を考え、自分なりの「生活デザイン」を考える。	短大2年	選択科目	消費者 / 環境教育
宇部フロンティア大学短期大学部	社会生活入門	全学共通科目	外部講師を活用	市役所環境部ごみ減量推進課	当市の家庭ごみの分別の方法と出し方について、パンフレット等を用いて詳細に説明された。	短大1年	必修科目	環境教育
下関短期大学	くらしと経済	保育学科栄養健康学科	家庭経済	日本家政学会	私達が生活を維持する上において、経済との関わりは深い。従って経済社会の変化と生活の関わりを歴史的にみた上で、財政・家庭経済および消費者問題などを学習する。	短大1年	選択科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪徳商法) / 消費生活 / 金融教育

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
	食糧経済学	栄養健康学科	食糧経済	経済学系学会	食糧経済は、食糧全般にわたる経済現象やその背景を社会的・経済的に学ぶ学問である。これを通じて、食糧経済問題に関する知識を身につけ、問題解決の糸口について考えていくことを目標とする。	短大2年	選択科目	環境教育
岩国短期大学	人間と環境	幼児教育科	理科教育	無し	地球温暖化、酸性雨等の様々な環境問題の原因とその対策について学ぶ。	短大1年	選択科目	環境教育
徳島文理大学短期大学部	消費科学	短期大学生活科学	消費者教育	消費生活センター、地方公共団体の消費者担当部局	社会構造が複雑化する今日、様々な消費者問題が発生している。消費者問題は、消費者の自己実現を阻害する要因である。現代の消費生活が抱える課題を家族・家庭や社会経済の視点から明らかにしたい。自立した主体的消費者として、豊かな消費生活を送るための生活力を身に付けることを目的とする。	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 環境教育
香川短期大学	教養講座	全学共通科目	消費者生活相談全般	香川県消費生活センター	消費者金融の問題	短大1年	選択科目	消費者 / 悪質商法（または、悪徳商法） / 消費生活 / 金融教育
	経済学概論、金融論	経営情報科	経済学	非常勤講師	マネー経済の問題と社会の現象	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 金融教育
	生活概論	生活文化学科	家政学	特になし	消費生活の多様化と消費者問題について。消費者運動と消費者行政について。	短大1年	必修科目	消費者 / 消費生活
高松短期大学	実務法規	秘書科	憲法・人権政策	特になし	民法、会社法、消費者保護法などを中心にビジネスマンとして、あるいは消費者として最低限知っておくべき基本的な法律知識を学ぶ。	短大2年	選択科目	消費者
折尾愛真短期大学	消費者心理学	経済科	経営学	連携は、しておりません。	消費者という一人の人間がモノを購入するとき、どのような心理的プロセスを経て、購買行動に至るのか、その人間の心の中味の分析と購買行動との関連について学ぶ。生活者としての消費の心理をよく知ることによって企業は商品計画を立てることが可能となる。消費者の心を知ることが、企業活動すべての出発点であり、判断基準の指針となる。消費者に支持されない素晴らしい商品をいくら作っても企業は、存続できないからである。（2010年度講義要覧より）	短大1年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル
九州女子短期大学	暮らしと経済	全学共通科目	経済	非常勤講師	経済の国際化や構造改革で暮らしを取り巻く環境が厳しさを増しています。一方で、少子高齢化の進展や女性の社会進出増など新しい流れも強まっています。ライフスタイルや価値観も多様化しています。講義では、日々の暮らしに視点を置いて、問題点や話題を取り上げます。それを通して時代の大潮流の変化をつかむ。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法（または、悪徳商法） / 消費生活 / 金融教育 / 環境教育
久留米信愛女学院短期大学	消費者行動論	ビジネスキャリア学科	消費者教育	※特にありません。	日本は、世界でもトップクラスの経済大国といわれるが、国民の生活満足度は必ずしも高いとはいえない。戦後の高度経済成長期を経て国民の所得水準は上昇し、多様な商品・サービスの供給によって豊かな消費生活が現実のものとなったが、人口の高齢化による生活問題、欠陥商品や公害の問題、悪徳商法による消費被害、さらには地球規模の環境問題などに直面している。本講義は、これらの諸問題に対して、消費者はどのような行動をとるべきかを考える。講義をさらに深く理解するため、講義内容に関連したビデオ等を適宜視聴し、具体的な事例と共に消費者の果たすべき役割について考察する。	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活
香蘭女子短期大学	消費科学(消費者問題)	ライフプランニング総合学科	家政	特になし	私達が過ごしやすい快適な毎日を送るために生涯の生活全般にわたって様々な観点から検討を加え、消費者としての自覚と、よりよい消費者生活を追求する。衣食住全ての面から消費の諸問題を考えていく。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 悪質商法（または、悪徳商法） / 消費生活 / 多重債務
精華女子短期大学	暮らしと情報	生活科学科	家政学	特になし	消費者問題、生活保障、家計、お金の管理、ライフプラン、衣料品の表示、クリーニングトラブル、衣料品による皮膚トラブル、健康食品、食品の表示、たべものの流通、食品の安全性、住宅商品の欠陥、バリアフリー、ユニバーサルデザイン、サービス契約、環境問題、契約問題	短大1年	必修科目	消費者 / 悪質商法（または、悪徳商法） / 多重債務 / 環境教育
筑紫女学園短期大学部	社会～世界を観察し他者と出会い自己を知る～	全学共通科目	社会学	特になし	社会学の概念や理論を援用しつつ現代社会のしくみやさまざまな社会問題について考察する。	短大1年 / 短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 持続可能な社会 / 環境教育

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
	消費者 経済論	現代教 養学科	経済学 農学	特になし	食料の生産・流通・消費の一連の過程について理解を深めるとともに、消費者がどのように関わっているのか	短大2年	選択 科目	消費者
中村学 園大学 短期大 学部	消費と生 活	キャリア 開発学 科	経済学	なし	比較的私たちの生活に密接に関わる事象を取り上げて講義を進めていきます。したがって、身近な社会現象や経済活動に関心を持ち、積極的に授業に参加することが必要です。私たちの日常の消費生活のなかで、経済社会における消費行動の位置付け、消費の役割、あるいは消費の現状と消費者保護のための政策など、消費とそれを巻き巻く環境について内から外へのスタンスで考察していきます。ノート中心の講義になるので、欠席することなく日ごろの学習が肝要です。	短大2年	選択 科目	消費者
	生活と環 境	キャリア 開発学 科	会計学	なし	授業はまず、地球環境問題とは何かについて考えます。そこでは特に公害問題とどう違うのかなについて考えます。次いで、地球温暖化の問題、地球温暖化に対する経済的手段、地球環境とエネルギー問題の関係、環境型社会への移行、リサイクル法、そして企業や消費者がこのような地球環境問題にどのように対応していくべきかなどについて見ていきます。	短大2年	選択 科目	消費者
西日本 短期大 学	消費者 法	法学科	知的財 産法	なし	悪質商法等の消費者契約の問題と救済方法等	短大1年	選択 科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪 徳商法)
	環境保 全論	緑地環 境学科	造園学	なし	環境倫理や環境教育の重要性	短大2年	選択 科目	環境教育
	総合演 習	法学科	法学	なし	悪質商法の事例	短大1年	必修 科目	悪質商法 (または、悪 徳商法)
福岡工 業大学 短期大 学部	教養ゼミ ナール I	全学共 通科目	全教員 対応の ため、全 問分野 が特定 できない。	警察(生活安全課)からの講師の招聘	DVDを使った事例紹介	短大1年	必修 科目	悪質商法 (または、悪 徳商法)
東海大 学福岡 短期大 学	地域資 源開発I	情報処 理学科、 国際文 化学科	社会シ ステム学	内閣府地域活性化講師北九州市港湾局水際線利用協議会芦屋町総合振興計画審議会委員	本講義は、受講生自身が実際に地域(現場)に出て行き、自分自身の目で現地を確かめ、課題を見つけ出し、解決する能力の基礎を養ってもらうことを目的としている。このような講義を行う背景として、多くの企業や行政機関などが、地域で積極的に活動する人材を求めているからである。それゆえにこれからの時代を生き抜く君たちにとってこの能力を持つことは、自分自身を生かす上での武器になるだろう。そこで、この能力を育成する題材として、地域の中に数多く存在する資源に注目し、地域の活性化に寄与する取組を行いたい。それゆえ、地域住民をも巻き込んだ講義を行う予定である。本講義の進め方および概要は、履修した者全員を仮想会社の社員と見立て、個人またはグループで調査を行い、その結果を基に実践活動につなげていく。今年度は「資源開発」に注目する。この資源開発とは、地域にあるもの全てを資源とし、その資源を活用し、地域活性化につながる取組みである。しかしながら、この取組みは以前から社会的に注目されているものの定着していない。そこで、本講義を通じて、この取組みが定着しない理由を見出す作業を行う。その過程で、履修した学生諸君が企画立案したツアー(一般市民を対象としたもの)を実施(企業・行政・市民の協力を得る。下記講義日程参照)し、学生では見出すことが難しい消費者のニーズを探り、生産者と消費者との意識の違いなどについて実体験を基に調査するものである。このような講義の流れを踏まえ、実践的に地域で活動する手法や大人としてのコミュニケーション能力について学び、地域活動における諸問題の理解を深める機会としたい。その上で、今後の取組みとして何が必要なのかを探る(履修条件は、地域資源開発IIを同時履修すること)。本講義は、両学科それぞれの強み(国際文化学科は「観光分野」、情報処理学科は「情報処理技術」)を活かし、実践でなければ体験できない講義展開を行うように努めたい。なお、本講義を受講することにより、その後の学生生活、社会生活、職業生活の中で豊かな心やたくましく生きる力を培うと共に、地域での活動に入っていき素地を培うことも狙いとしている。	短大1年	選択 科目	消費者 / 消費生活 / 生活スキル / ライフ スキル / 金 融教育 / 持続可能な 社会 / 環 境教育

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
	地域資源開発Ⅱ	情報処理学科、国際文化学科	社会システム学	内閣府地域活性化講師北九州市港湾局水際線利用協議会芦屋町総合振興計画審議会委員	本講義は、受講生自身が実際に地域(現場)に出て行き、自分自身の目で現地を確かめ、課題を見つけ出し、解決する能力の基礎を養ってもらうことを目的としている。このような講義を行う背景として、多くの企業や行政機関などが、地域で積極的に活動する人材を求めているからである。それゆえにこれからの時代を生き抜く君たちにとってこの能力を持つことは、自分自身を生きかす上での武器になるだろう。そこで、この能力を育成する題材として、地域の中に数多く存在する資源に注目し、地域の活性化に寄与する取組を行いたい。それゆえ、地域住民をも巻き込んだ講義を行う予定である。本講義の進め方は、基本的に「地域資源開発Ⅰ」と同じであり、「地域資源開発Ⅰ」で調査した事柄を中心に講義展開を行う。また、本講義は「地域資源開発Ⅲ」に実施予定である「学生フォーラムの開催」を題材に企画能力、交渉能力、説得力、実践力の育成を目的に講義を行う。講義概要としては、地域資源開発Ⅰ(以下、Ⅰという)で示した内容を基に講義を行う。Ⅰで知り得た知見を踏まえ、本講義では実際に実践活動をする上での問題点を探り、その過程で、地域の様々な方々と交渉しながら物事を進めていく。このような講義の流れを踏まえ、実践的に地域で活動する手法や大人としてのコミュニケーション能力について学び、地域活動における諸問題について理解を深める機会としたい。その上で、今後の取組みとして何が必要なのかを探る。なお、本講義を受講することにより、その後の学生生活、社会生活、職業生活の中で豊かな心やたくましく生きる力を培うと共に、地域での活動に入っていき素地を培うことも狙いとしている。	短大1年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル / 金融教育 / 持続可能な社会 / 環境教育
	地域資源開発Ⅰ	情報処理学科、国際文化学科	社会システム学	内閣府地域活性化講師北九州市港湾局水際線利用協議会芦屋町総合振興計画審議会委員	本講義は、受講生自身が実際に地域(現場)に出て行き、自分自身の目で現地を確かめ、課題を見つけ出し、解決する能力の基礎を養ってもらうことを目的としている。このような講義を行う背景として、多くの企業や行政機関などが、地域で積極的に活動する人材を求めているからである。それゆえにこれからの時代を生き抜く君たちにとってこの能力を持つことは、自分自身を生きかす上での武器になるだろう。そこで、この能力を育成する題材として、地域の中に数多く存在する資源に注目し、地域の活性化に寄与する取組を行いたい。それゆえ、地域住民をも巻き込んだ講義を行う予定である。本講義の進め方は、基本的に「地域資源開発Ⅰ」と同じであり、「地域資源開発Ⅰ及びⅡ」で調査した事柄を中心に講義展開を行う。本講義では「学生フォーラムの開催」を題材に企画能力、交渉能力、説得力、実践力の育成を目的に講義を行う。講義概要は下記の通りである。地域資源開発Ⅰで示した内容の講義を行うが、地域資源開発Ⅰ・Ⅱで知り得た知見を踏まえ、地域資源開発Ⅲでは、これまでの行ってきた講義内容・調査結果を報告書という形でまとめ、一年間を通じて関わっていただいた方々を招待しての発表会を行う。このような講義の流れを踏まえ、実践的に地域で活動する手法や大人としてのコミュニケーション能力について学び、地域活動における諸問題について理解を深める機会としたい。その上で、今後の取組みとして何が必要なのかを探る。なお、本講義を受講することにより、その後の学生生活、社会生活、職業生活の中で豊かな心やたくましく生きる力を培うと共に、地域での活動に入っていき素地を培うことも狙いとしている。	短大1年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 生活スキル / ライフスキル / 金融教育 / 持続可能な社会 / 環境教育
佐賀女子短期大学	環境論	全学共通科目	衛生学	なし	環境問題を把握し、一人一人に課せられた責任を学び実行することを目的とする。	短大1年	選択科目	環境教育
尚綱大学短期大学部	消費生活論	短期大学部・総合生活学科	消費者問題・消費者教育・生活経営学	消費生活センター・消費者教育・NPO法人お金の学校くまもと	合理的な消費生活のあり方について学ぶ。消費問題の発生要因を知り、最近の消費者関連ニュースを事例にする。	短大1年	必修科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活 / 生活スキル / 多重債務 / 持続可能な社会 / 環境教育

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
	家庭経営論	短期大学部・食物栄養学科	消費者問題・消費者教育・生活経営学	消費生活センター・消費者教育NPO法人お金の学校くまもと	九州の生活状況をふまえて、家族・時間・労働・生涯計画・生活経済・消費者問題について考える	短大2年	選択科目	消費者 / 消費生活 / 多重債務 / 持続可能な社会 / 環境教育
	総合生活学演習	短期大学部 総合生活学科	消費者問題・消費者教育・生活経営学	消費者教育NPO法人お金の学校くまもと	消費者問題の実態を知り、トラブルの発生要因を分析し対応方法を考える。新聞記事から日常の消費者問題を理解する。	短大1年	選択科目	消費生活
大分短期大学	環境保全学	園芸科	農業	なし	持続可能な農業の樹立に向けて環境保全型農業について学ぶ	短大2年	選択科目	消費生活 / 持続可能な社会 / 環境教育
別府大学短期大学部	マーケティング論	地域総合科学科	地域経営論、経営診断論、税務会計論	特になし	マーケティングの基本から実務プロセスまでわかりやすく学習する。	短大1年	選択科目	消費者
	商業学	地域総合科学科	商業	特に定期的にありません。	経済社会は、売買、金融、保険、流通等の阻止区で成り立っている。このよう組織について日常生活での経験を思い出しながら、体系的に理解し学習する。特に流通経済分野の発展は著しく変化する。経済社会を見つめるため基礎的な知識を習得し、将来を予測する力を養う。	短大1年	選択科目	消費生活
沖縄キリスト教短期大学	マーケティング入門	英語科	マーケティング	なし	マーケティングとは、消費者が今何を求めているかを探り、それに応える商品やサービスを企画・開発して広告・販売する活動のことです。モノやサービスの氾濫する現代社会において企業が存続を図るには、このマーケティング活動が不可欠なのです。本講義では、マーケティングの理論と実践例を紹介しながら、学生の皆さんにマーケティングに対する興味と理解を持っていただくことを目的とします。	短大2年	選択科目	消費者
苫小牧工業高等専門学校	品質管理	物質工学科	物質工学	なし	統計的QC方法による品質管理	高専4年以上	必修科目	消費者
旭川工業高等専門学校	社会	全学共通科目	歴史学	特になし	高校教科書(現代社会)の記述に基づき、消費者の権利、消費者問題、消費者基本法、製造物責任法(PL法)、消費者契約法、クーリングオフ制度等の説明、国民生活センター、消費者生活センターの紹介	いずれにも該当しない	必修科目	消費者
仙台工業高等専門学校	環境工学	機械工学科、電気工学科、建築学科、材料工学科、情報デザイン学科	環境工学(水環境・廃棄物他)	本校教員及び外部講師(東北学院大学名誉教授)	環境科学と保全技術を理解させる。また、技術者としての倫理観にも言及する。	高専5年以上	選択科目	持続可能な社会 / 環境教育
秋田工業高等専門学校	現代社会	人文科学系「全学共通科目」	経済学	なし	クレジットカードやインターネットショッピングのしくみを解説	いずれにも該当しない	必修科目	消費者 / 生活スキル / 多重債務 / 金融教育
	事業経営論	専攻科「全学共通科目」	経済学	なし	金融、商取引、ネットビジネスのしくみを解説	高専4年以上	選択科目	消費者 / 消費生活 / 多重債務 / 金融教育 / フェアトレード(または、公正取引)
鶴岡工業高等専門学校	地球環境科学	全学共通科目	機器分析化学、環境分析、環境科学	特になし	かけがえのない地球環境(大気圏、水圏、生物圏)の現状認識と環境問題の捉え方および環境汚染の原因物質などについて学習し、何をどうすればよいのかを持続可能な循環型社会構築の観点から考えさせる。地球的規模の環境問題および廃棄物とリサイクルなどについて学習する。	高専5年以上	選択科目	持続可能な社会

大学等 名称	科目名	開設 学部・ 学科名	担当 教員の 専門分 野	学外の 関係機関 ・団体 との連携	概要	受講対象者	選択 ・ 必修 の別	該当した キーワード
東京工業高等専門学校	政治経済	2年生 全学科 (機械、 電気、電 子、情報、物 質)※全 学共通 科目	経済史	なし	消費者問題・製造物責任者について説明	いずれにも 該当しない	必修 科目	消費者
富山工業高等専門学校	法学Ⅱ	全学共 通科目	法学	高岡法科大学	内容 製造物の欠陥、悪質商法への法的対応 売買の特殊な形態 金銭消費貸借と利息制限法 ネット通販と法的規制 婚姻の要件と効果 父子関係と母子関係 亡くなった者の財産を誰が、どのように受け継ぐか。 生殖補助医療、性同一性障害者の取扱い 手形・小切手の意義と役割、手形行為・小切手行為 約束手形、為替手形、小切手 プライバシー権、肖像権の侵害 治療に伴う輸血の拒否も憲法上保障される人権か パーマをかけることと憲法とのかかわり 営業の自由とその制限	高専 5 年 以上	選択 科目	消費者
岐阜工業高等専門学校	法学	機械工 学科、電 気情報 工学科、 電子制 御工学 科、環境 都市工 学科、建 築学科	日本社 会経済 史	特になし	消費者保護の視点からみた消費者基本法・PL法等制定の意義	高専 4 年	必修 科目	消費者 / 環境教育
	政治・経済	全学共 通科目	イギリス 教育史	特になし	販売信用・消費者金融というクレジットの構造を学生に計算させるシミュレーションを通して理解させる。	いずれにも 該当しない	必修 科目	多重債務 / 金融教育
明石工業高等専門学校	政治経済	機械工 学科、電 機情報 工学科、 都市シ ステム 工学科、 建築学 科	公共経 済学	特になし	市民・政府による対策の歴史と現状(活動・法律・組織ごと)に関する講義を行っている。	いずれにも 該当しない	必修 科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪 徳商法) / 消費生活
	環境工学	機械工 学科、都 市シス テム工 学科	河川工 学、環境 工学	特になし	大気や水環境において環境負荷を低減させる方法について講義している。	高専 5 年 以上	選択 科目	持続可能な 社会 / 環 境教育
米子工業高等専門学校	社会科学Ⅲ	全学共 通科目	地理	鳥取県生活環境部消費生活センター	本校教員及び消費生活センター職員などが講師として、消費者に関する法律・経済の各分野について講義。	高専 4 年 / 社会人・地域 住民等(公開 講座)	選択 科目	消費者 / 悪質商法 (または、悪 徳商法) / 消費生活 / 多重債務 / 金融教育
津山工業高等専門学校	工業倫理学	全学共 通科目	一般科 目(文) (哲学、 倫理学)	なし	科学技術の急速な進歩によって、これまでの人類が創造しえなかったような未曾有の倫理的諸問題に、現代のわれわれは直面している。この講義では、技術者倫理を体系的に概説する。	高専 5 年 以上	必修 科目	環境教育
	環境とリサイクル	機械工 学科	機械制 御関連	①岡山県技術士会と連携し、外部行事への参加と交流を行う。②人形峠環境技術センターと中国電力(株)と連携し、発電所の見学や現地技術者との交流を行う。	現代社会において、環境保全・リサイクル問題は避けて通れない大きな社会問題である。本授業は市民活動・生産活動による環境問題から資源に係るリサイクル、エネルギー問題の現状について授業を進める。	高専 5 年 以上	選択 科目	環境教育
	生産管理工学	専攻科 全専攻 共通科 目	電気電 子関連	なし	企業ではその生産活動を全体的に統制し、生産力を最高に発揮させる為に、「生産管理」の手法が用いられる。本講義は生産管理システムの概要を学び、生産管理を特に人間工学や地球環境の観点からとらえる力を養成する。	高専 4 年 以上	選択 科目	環境教育

大学等名称	科目名	開設学部・学科名	担当教員の専門分野	学外の関係機関・団体との連携	概要	受講対象者	選択・必修の別	該当したキーワード
広島商船高等専門学校	流通法	流通情報工学科	民法	行政書士協会	民法総則(契約について)	高専4年 / 高専5年以上	必修科目	消費者 / 生活スキル
大島商船高等専門学校	法学	全学共通科目	法学(行政法)	なし	法学の内容として、消費者の権利・悪質商法について講義	高専4年	必修科目	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法)
新居浜工業高等専門学校	環境と人間	全学共通科目	機械、電気、電子、化学、材料系	なし	宇宙から見た地球環境とは何か、人類と生態系との関係、利便性の追求と公害の発生、エネルギー問題、環境政策を具体例を参考にしながら学ぶ。さらに未来に向けて人類はどう対処すべきか考察する能力を涵養する。	高専5年以上	選択科目	持続可能な社会
高知工業高等専門学校	環境地理学	全学科共通科目	経済地理学、ジェンダー地理学	日本地理学会、経済地理学会、人文地理学会	地球環境の形成と地球環境問題の実態、背景、課題を知るにより今後の世紀を担う技術者、市民を育成する。	高専4年	必修科目	持続可能な社会 / 環境教育
	人間と科学技術	全学科共通科目	経済地理学、ジェンダー地理学	日本地理学会、経済地理学会、人文地理学会	環境問題を過去の公害事例に学び、対応策まで考えることにより、今後の科学技術を担うものに環境対応の必要性を理解させる。加えて具体的理論を知ることにより、問題に対する処理解決能力をアップさせる。	高専5年以上	必修科目	持続可能な社会 / 環境教育
	法学B	全学科共通科目	商法、手形小切手法、会社法	非常勤講師(高知大学)	1. 民法とは何か(人物権・債権、契約・不法行為など) 2. 消費者法について講義する。	高専4年	選択科目	消費者
熊本電波工業高等専門学校	(科目ではない)特別活動(ホームルーム)における、消費者教育講演会	全学共通科目	学外からの講師	熊本県消費生活センター消費生活相談員	契約トラブル基礎知識	高専5年以上	「1」、「2」、「3」のいずれにも該当しない	消費者 / 悪質商法(または、悪徳商法) / 消費生活
沖縄工業高等専門学校	環境学実験	生物資源工学科	環境学	なし	環境要因と人間生活との関連を理解する。	いずれにも該当しない	必修科目	持続可能な社会 / 環境教育
	環境科学	全学科共通	環境科学	なし	身近な、あるいは地球規模の環境問題の現状を理解する。共生の視点に立って思考する。	いずれにも該当しない	必修科目	持続可能な社会 / 環境教育
サレジオ工業高等専門学校	環境論	デザイン工学科	ものづくり基礎教育 / 東アジア地域研究 / 環境政策	なし	「環境問題」について身近な事例から地球規模の問題まで幅広く取り上げる。	高専5年以上	必修科目	持続可能な社会